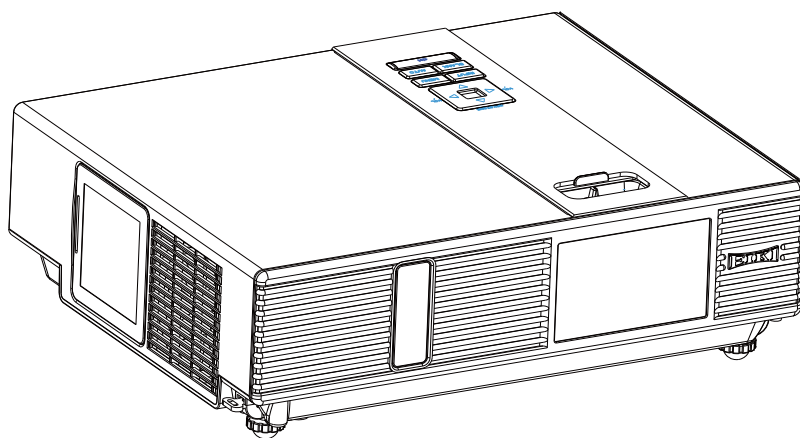
LC-XNP4000

取扱説明書

プロジェクター

取扱説明書について

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みください。特に4～8ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。お読みになった後はいつも手元においてご使用ください。

LC-XNP4000の特長

1. 洗練されたデザイン
2. 側面のランプ交換
3. 側面のフィルター交換
4. クイックオフ
5. セキュリティアンカー使用による盗難防止機能
6. 5つの自動機能(オートサーチ、アートアジャスト、自動天吊り、自動キーストーン補正、自動フィルターアラート)
7. 7つの表現モード(標準、シネマ、リアル、グリーンボード、ホワイトボード、ブラックボード、ユーザー)
8. 8Wスピーカー内蔵
9. ユーザーロゴの取り込み
10. 映像の静止設定機能
11. デジタルズーム調整
12. デジタルキーストーン（自動台形補正）機能

1009.01_00

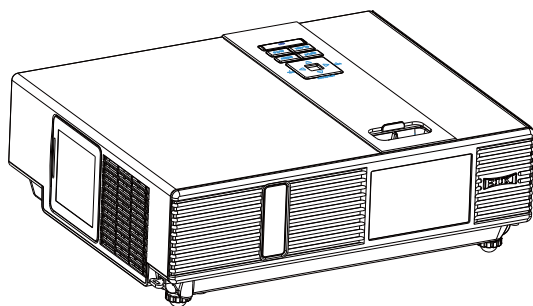
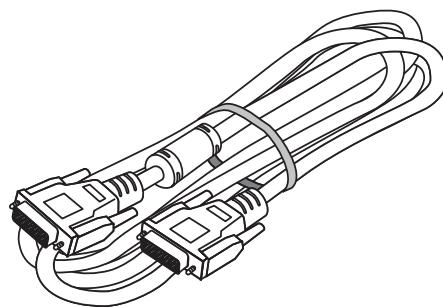
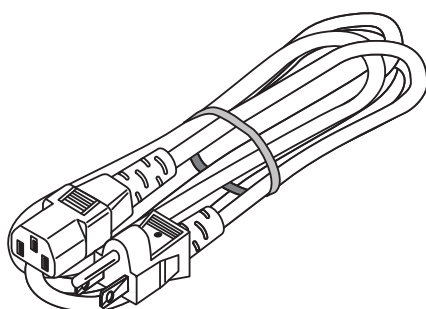
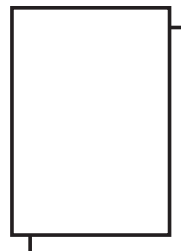
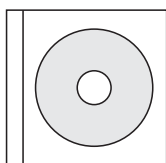
目次

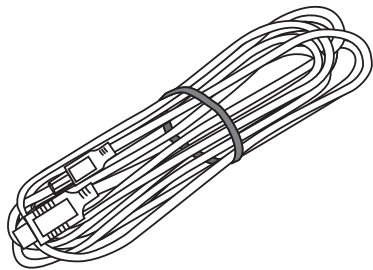
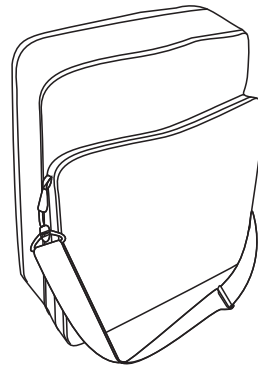
目次

付属品の確認

アクセサリーのチェックリスト

本体以外に箱の中に以下のものが含まれていることをご確認ください。万一不足しているものがあれば、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

1. プロジェクター

2. コンピューターケーブル

3. 電源コード

4. クイックスタートガイド

5. CD-ROM（取扱い説明書）

6. リモコン

7. USB ケーブル

8. ソフトバッグ

安全上のご注意

この製品は情報テクノロジー機器の安全に関する最新基準で作られたものですが、ご使用になる前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

代表的な記号

注意（警告を含む）をうながす事項を示しています。
△のなかに具体的な注意内容が描かれています。
たとえばこの絵表示は「感電注意」を意味します。

してはいけない行為（禁止事項）を示しています。
○の中や、近くに、具体的な禁止内容が描かれています。
たとえばこの絵表示は「分解禁止」を意味します。

しなければならない行為を示しています。
●の中に具体的な指示内容が描かれています。
たとえばこの絵表示は「電源プラグをコンセントから抜け」を意味します。

禁止

表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。
火災や感電の原因となります。
※ 一つのコンセントにいくつもの電気製品をつなぐタコ足配線もしないでください。

安全上のご注意

警告

異常が発生する場合

煙や変なにおいが発生する場合、使用を継続すると、火災や感電を起こす可能性があります。この場合、直ちに電源スイッチをOFFにして、電源プラグを電源コンセントから抜いて、販売店へご連絡下さい。自分で修理することは危険ですのでやめて下さい。

画像または音声が出ない、または音声に異常がある場合は、プロジェクターを使用しないでください。使用を継続すると、火災や感電の原因になることがあります。この場合、直ちに電源スイッチをOFF にして、電源プラグを電源コンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。

本製品が濡れてしまった場合、直ちに電源スイッチをOFF にして、電源プラグを電源コンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。

不安定な表面に設置しないでください。

このプロジェクターは、ぐらついたスタンドや傾いた面など不安定な表面に設置しないでください。プロジェクターが落下し、怪我の原因になります。

キャビネットは絶対に開けないでください。

キャビネットは絶対に開けないでください。火災や感電の原因になります。内部の点検や調整、修理については、販売店にご連絡ください。

改造しないでください。

このプロジェクターを改造しないでください。火災や感電の原因になります。

本機を横置きしないでください。

浴室で使用しないでください。

本製品を雨にさらしたり、湿気の多いところ(お風呂場、湿った地下室、プール際等)で使用しないで下さい。

本製品内部に異物を挿入しないで下さい。

プロジェクターの通風口などから金属物などの物を差し込んだりしないでください。火災や感電の原因になります。

異物がプロジェクターに入った場合、直ちに電源スイッチをOFF にして、電源プラグを電源コンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。

ご家庭内やお子様の近くでは十分に注意し て 本製品をご使用下さい。

安全上のご注意

⚠ 警告

ランプが点灯しているときは、レンズを絶対に覗かないでください。強い光が出ていますので、目を傷める恐れがあります。とくに小さなお子様にはご注意ください。

プロジェクターへの振動または衝撃を避けてください。

万一、本機を倒したり、キャビネットを破損した場合は、本機の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因になります。

プロジェクター付属品の電源ケーブル以外は使用しないでください。

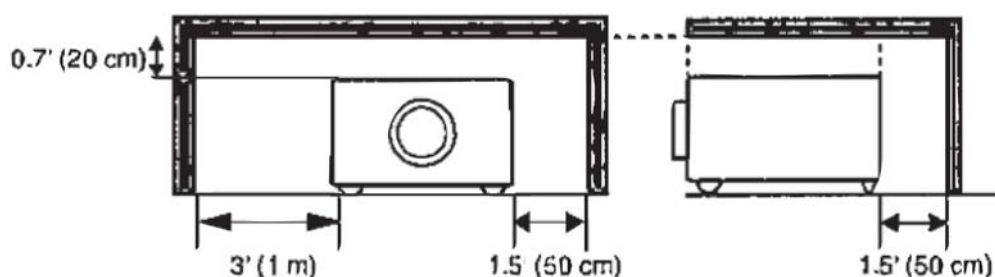
付属品以外の電源ケーブルの使用は火災・感電の原因になります。

レーザー光にご注意下さい。

リモコンのレーザーポインタの発光部をのぞき込んだり、人に向けたりしないで下さい。目を傷める原因になります。とくに小さなお子様にはご注意ください。

ランプが点灯すると、高温が発生します。レンズの前に物を置かないでください。

本製品を設置する際には、適切な空気循環と、冷却システムの正しい動作のため、プロジェクター上部、左右、後部に適切な間隔をとって下さい。図にある最小限の間隔を参考にして下さい。

上部 / 左右部　　**後部**

安全上のご注意

⚠ 注意

本機の上に重いものを乗せると、倒れたり、壊れたりして怪我の原因になることがあります。ご使用のときは、ファンの吸気口または排気口をふさがないでください。内部の温度上昇を防ぐため、冷却用のファンを内蔵しています。吸気口・排気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。狭く、換気の不十分な場所への設置は避けてください。

このプロジェクターをカーペットや床敷きの上に直接置いたり、テーブルクロスなどでカバーしないでください。

保守・メンテナンス

プロジェクターの保守・メンテナンスをする前に必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

電池の使用方法

異なる種類の電池を同時に使用しないでください。
火災・怪我の原因になることがあります。

乾電池を入れる際には、極性（+/- の向き）に十分注意して下さい。

誤って入れた場合、電池の破裂や漏洩により火災や環境汚染を引き起こす要因となる恐れがあります。

プロジェクターの内部を定期的に清掃してください。

プロジェクター内部にほこりがたまると、火災や故障の原因となることがあります。

プロジェクター内部の掃除の詳細については販売店にお問い合わせ下さい。

このプロジェクターを湿気やホコリの多い場所に設置しないでください。

火災・感電の原因になります。

電源コードをヒーターから遠ざけてください。

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因になります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。

感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないで下さい。電源コードを損害したり火災・感電の原因になります。常にプラグを握って抜いてください。

長期間プロジェクターを使用しない場合

長期間、プロジェクターを使用しない場合、電源プラグを電源コンセントから抜き、レンズカバーを取り付けてください。

安全に関する指示

安全のため、警告ラベルをプロジェクターに貼り付けています。

警告ラベル

⚠ WARNING ⚠

- BEFORE OPERATING, PLEASE READ USER'S MANUAL.
- BEFORE REMOVING SCREWS, DISCONNECT POWER CABLE.
- DO NOT BLOCK VENTING OPENINGS.

⚠ WARNUNG ⚠

- VOR DEM EINSATZ DIE BEDIENUNGSANLEITUNG LESEN.
- VOR DEM ENTFERNEN DER SCHRAUBEN DAS NETZKABEL ABTRENNEN.
- LUFTÜNGSÖFFNUNGEN NICHT BLOCKIEREN.

⚠ AVIS ⚠

- VEUILLEZ LIRE LE MODE D'EMPLOI AVANT L'USAGE.
- DEBRANCHER LE CABLE D'ALIMENTATION AVANT DE RETIRER LES VIS.
- NE BOUCHEZ PAS LES ORIFICES DE VENTILATION.

⚠ 警 告 ⚠

- ご使用になる前に、取扱説明書をお読みください。
- 通気孔をふさがないでください。
- ランプ交換をおこなう前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 警 告 ⚠

- 操作前·请详细阅读使用说明书。
- 移除螺丝前·请务必拔除电源插头。
- 请勿堵塞通风口·以免内部温度升高导致故障或火灾。

⚠ 警 告 ⚠

- 操作前·請詳細閱讀使用手冊。
- 移除螺絲前·請務必拔除電源插頭。
- 請勿堵塞通風口·以免內部溫度升高導致故障或火災。

[USA ONLY] This product contains mecury. Disposal of mercury may be regulated due to environmental considerations.
For disposal or recycling information, please contact your local authorities or the Electronic Industries Alliance: www.eiae.org.

定格 ラベル

LCD Projector
Model:
INPUT:
AC 100V-240V~ 50/60Hz 3.6A~1.5A
Serial no.:

c UL us LISTED
I.T.E
E237061

XXXXXXXXXXXXXXXX

Made in Taiwan

ランプカバーの警告ラベル

本体各部の名称

1 操作パネル

本機を操作します。

2 フィルターカバー

内部へのほこりやごみの侵入を防ぎます。

エアフィルターを清掃するときは、フィルターカバーを取り外してください。

3 フットアジャスター解除ボタン

フットアジャスターを出すときや収納するとき押します。

4 フットアジャスター

上向きの投射角度を調整します。

5 レンズカバー

防塵のために使用します。

6 防塵カバー

防塵のために使用します。

7 ズームリング

画面のサイズを調整します。

画面がお好みのサイズになるまで、ズームリングを回します。

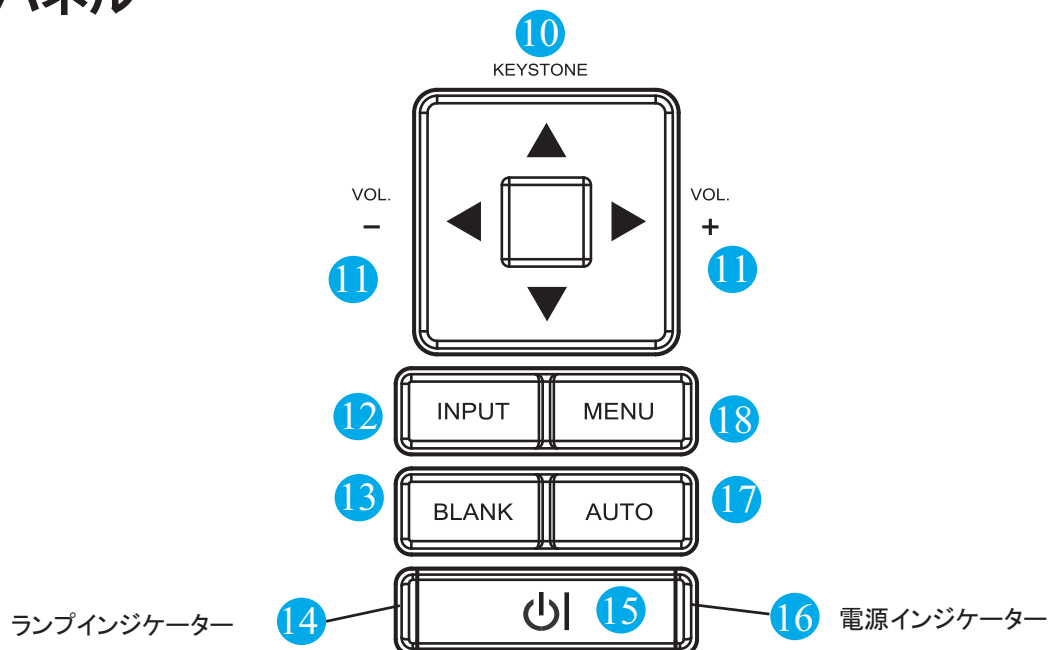
8 フォーカスリング

画面のピントを調整します。

画面がはっきりするまで、フォーカスリングを回します。

9 ランプカバー

ランプが内側に装着されています。

操作パネル

10 キーストーン(台形歪み)

垂直方向のキーストーン補正量を調整します。

11 音量 + / -

音量を調整します。

12 入力

入力信号を切り替えます。

RGB 1 → RGB 2 → DVI-I → Y,Pb,Pr → Video → S-Video → (RGB 1)

プロジェクターが、入力信号を15分間検知しない場合、プロジェクターの電源が自動的に切れます。

13 ブランク

ブランク画面の表示／非表示(通常画面)を設定します。「ブランク時間は、15、30、60分に設定できます。各設定時間以上、ブランクモードのままになっていると、本機の電源が自動的に切れます。」

14 ランプインジケーター

内部温度の状態やランプカバーが確実に閉まっていることを知らせます。

15 ⏻(電源)

入力信号に自動設定されます。

16 電源インジケーター

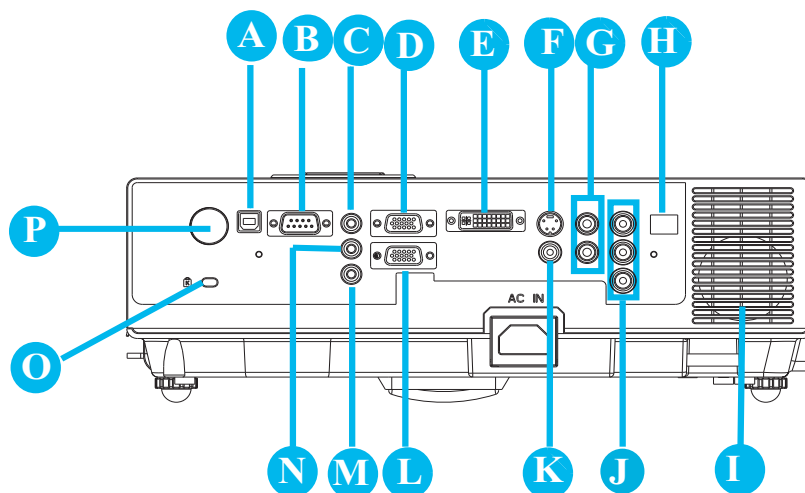
電源のオン/オフ/スタンバイ/冷却の状態を示します。

17 自動(AUTOセットボタン)

入力信号に自動設定されます。

18 メニュー

メニューを表示をします。

背面

Ⓐ USB端子
USB マウスケーブルをコンピュータに接続して、コンピュータマウスの機能を制御します。

Ⓑ RS232C
コンピューターからRS232Cのシリアルデータでプロジェクターを操作するときに使用します。

Ⓒ AUDIO IN1 & Ⓝ AUDIO IN2
パソコンの信号からの音声信号を入力します。(RGB入力の音声信号は、AUDIO IN1に、DVI-I入力の音声信号は、AUDIO IN2に入力)

Ⓓ RGB 入力
コンピューターからアナログ RGB 信号を入力します。

Ⓔ DVI-I 入力
Rコンピューターからデジタル DVI-I信号を入力します。

Ⓕ Sビデオ
ビデオ機器などからのS映像信号を入力します。

Ⓖ AUDIO IN3、R / L
ビデオ信号の音声を入力します。

Ⓗ LAN
詳細については、ページ37のネットワークコントロールアプリケーションを参照してください。

Ⓘ スピーカー

Ⓙ コンポーネント(Y, Pb, Pr / Y, Cb, Cr)
ビデオ機器などからの映像信号を入力します。

Ⓚ ビデオ
ビデオ機器などからの映像信号を入力します。

Ⓛ RGB 出力
「RGB入力」に入力された信号をモニター等に出力します。

Ⓜ AUDIO OUT
RGB入力及びDVI-I入力に接続された投影中のコンピューター画面の音声を外部のオーディオ機器へ出力する端子です。

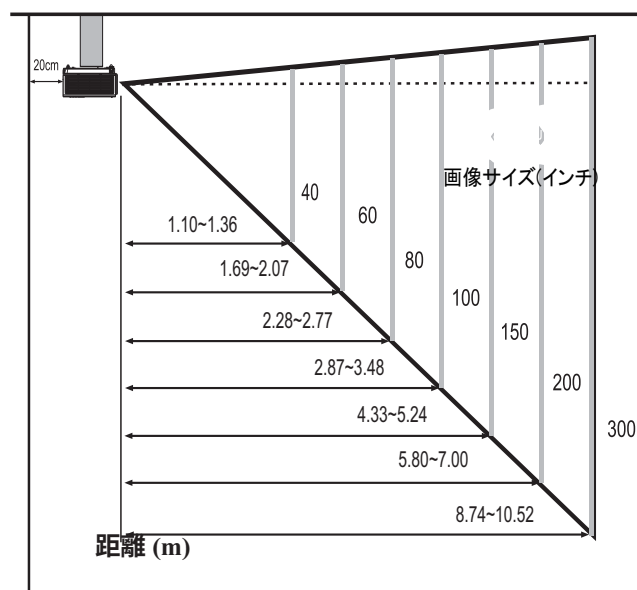
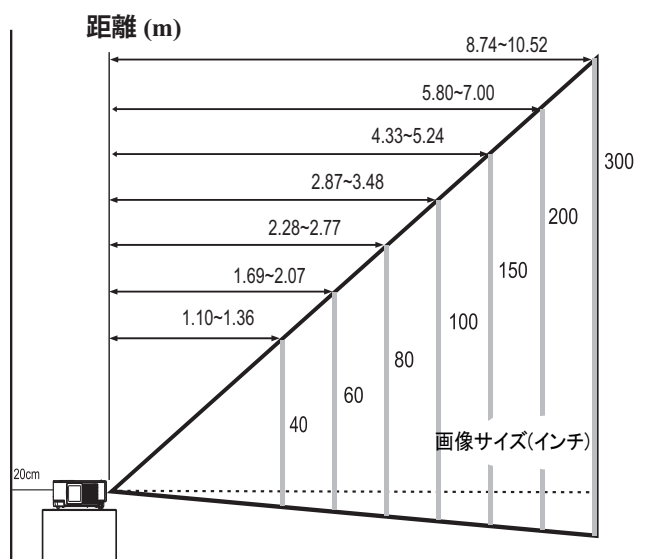
Ⓞ ケンジントンマイクロセーバーセキュリティシステム用のスロット
内蔵のセキュリティスロット
このスロットは、MicroSaver®セキュリティシステムをサポートしています。
MicroSaver®はKensington Microware Inc.の登録商標です。ロゴはKensington Microware Incの商標であり、Kensington Microware Incにより所有されています。

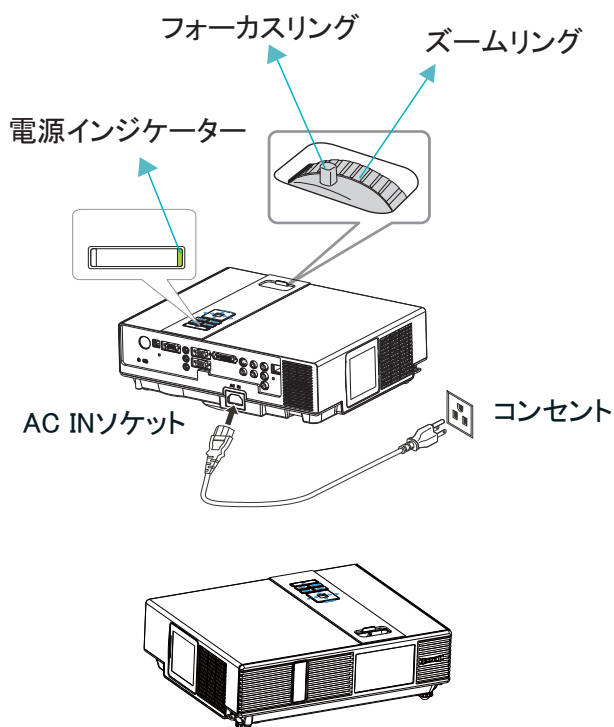
Ⓟ 背面の IR レシーバー

投影距離と画面サイズについて

1. 本機を設置する前に、本機の電源を切り、電源コードを抜いてください。
2. まだ熱いうちに、本機を立ち上げしたり移動したりしないでください。
3. 下表を参考にして画面のサイズと投影距離を決めてください。

注: 下表の寸法はおよその値です。

画面サイズ（対角）		距離（m）	
インチ	m	テレ	ワイド
40	1.0	1.36	1.10
60	1.5	2.07	1.69
70	1.8	2.42	1.98
80	2.0	2.77	2.28
100	2.5	3.48	2.87
150	3.8	5.24	4.33
200	5.1	7.00	5.80
250	6.4	8.76	7.27
300	7.6	10.52	8.74

壁際に取り付けるときは、本機を周辺の壁から20cm (7.9in)以上離して設置してください。

電源のオン／オフ

電源をオンにする

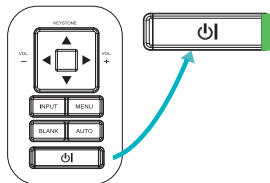
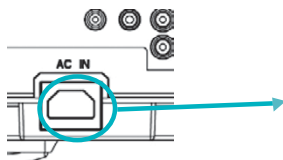
1. 本機のACソケットに電源コードのコネクターを差し込み、壁などのコンセントに電源コードのプラグを差し込んでください。
2. レンズカバーを外してください。
3.「スタンバイ」モードに入ると、電源インジケーターは、緑色に点滅します。
4. 操作パネルか、リモコンの電源ボタンを押して電源を入れて下さい。
5.ズームリングを回して画面のサイズを調整してください。
6. フォーカスリングを回してフォーカスを調整してください。

警告

★本機の使用中は、強い光が出ますので、レンズや本機の内部をのぞき込まないでください。

1

2

3~4

5

電源をオフにする

1. 操作パネルやリモコンの電源ボタンを押すと、「電源オフ」のメッセージが出ます。
2. メッセージが表示されている間に、電源ボタンをもう一度押すと電源が切れます。
3. 電源を切った後、約2分間は、次の点灯に備えランプを冷却しています。この間は、電源ボタンを押しても電源は、入りません。
4. 約2分間過ぎ、「スタンバイ」モードに入ると、電源インジケーターは、緑色に点灯し、電源を入れることが出来ます。
5. 長期間プロジェクターを使用しないときは、電源プラグをｺﾝｾﾝﾄから抜いてください。

警告

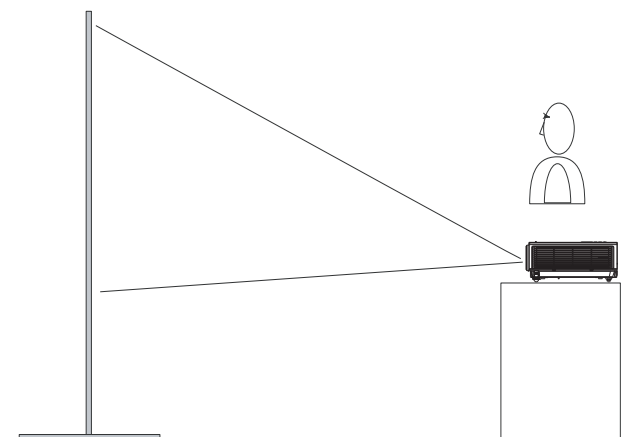
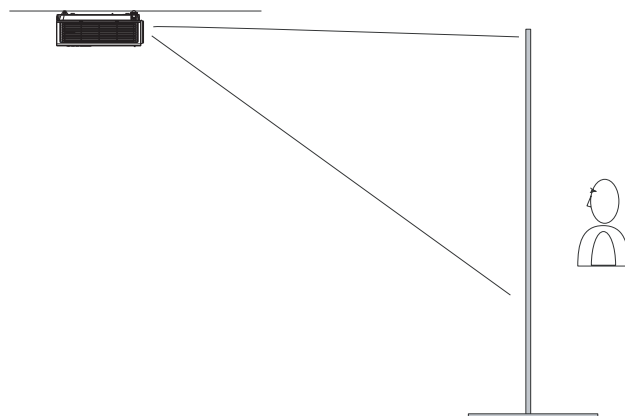
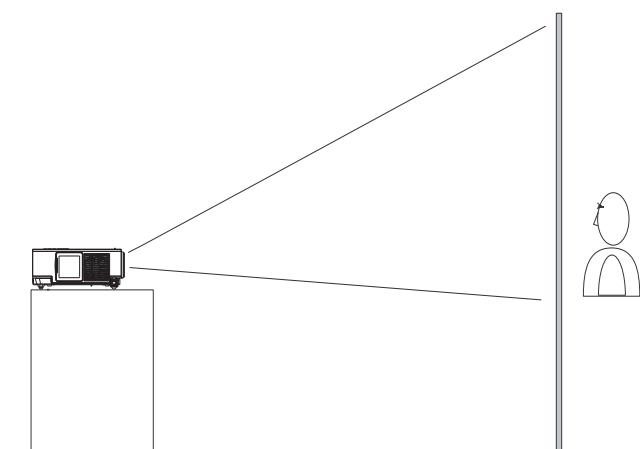
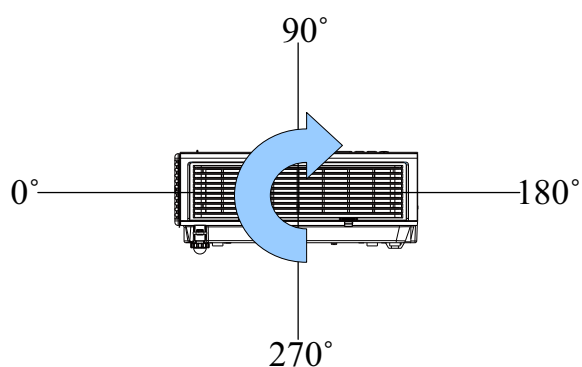
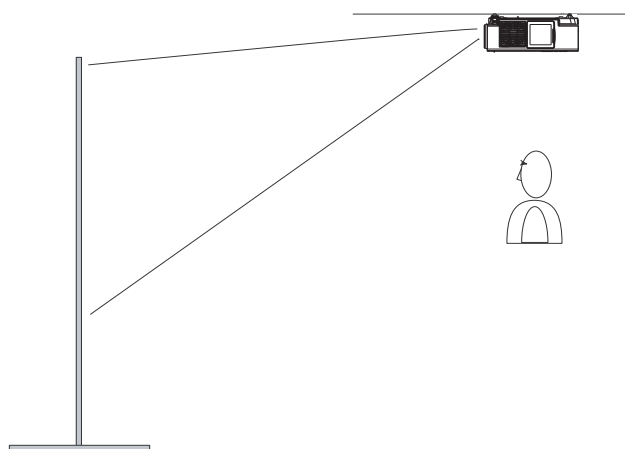
★使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、レンズやランプカバーに触れたりしないでください。

注意

★ランプが冷却される前に再度電源を入れると、故障の原因となります。ランプが冷えるまでお待ち下さい。

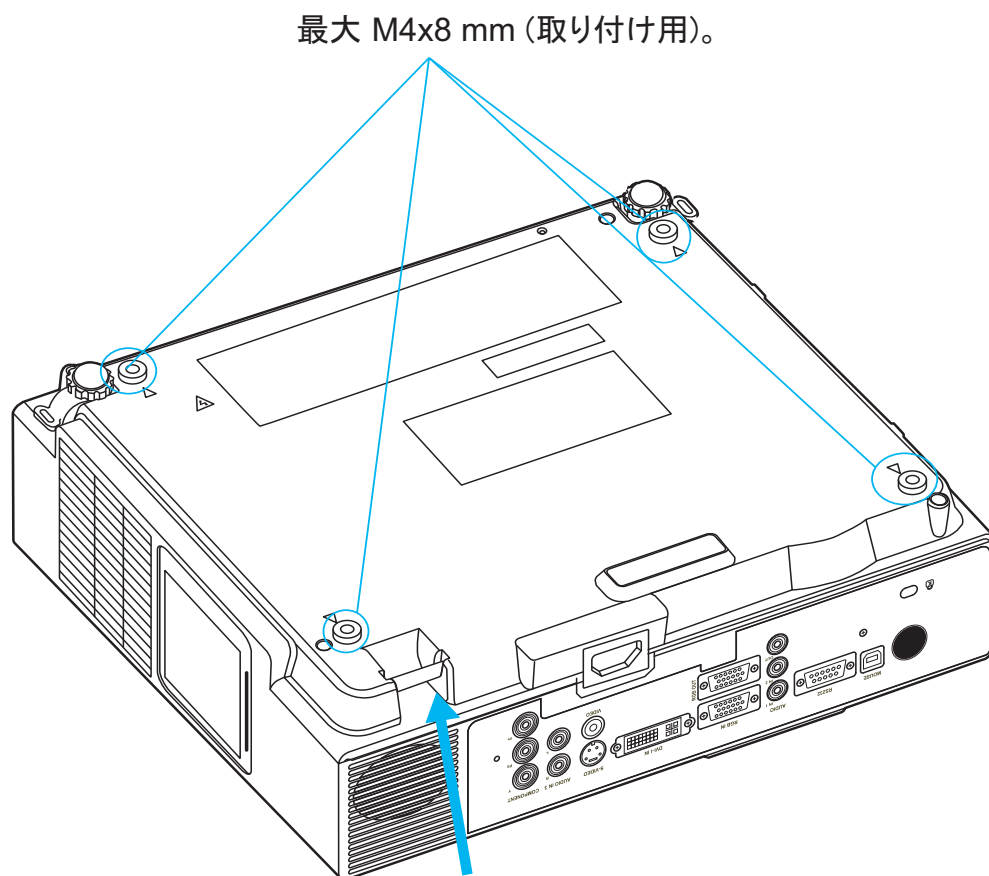
本機を設置する

本機は下図のように四つの設置状態に対応しています。

1. フロント投映（床置き正面投写）

3. リア天井投映（天吊り背面投写）

2. 背面投映（床置き背面投写）

4. フロント天井投映(天吊り正面投写）

本機は、特別な設定無しに、左図のように上下方向には、360度、どの角度でも設置できます。

天吊り設置には専用の天井取付金具が必要ですので、必ず販売店にご相談ください。

天吊りの取り付け方

本機を天井から吊り下げるときは、専用ブラケットが必要ですので、必ず販売店にご相談ください。

セキュリティアンカー

⚠ 警告

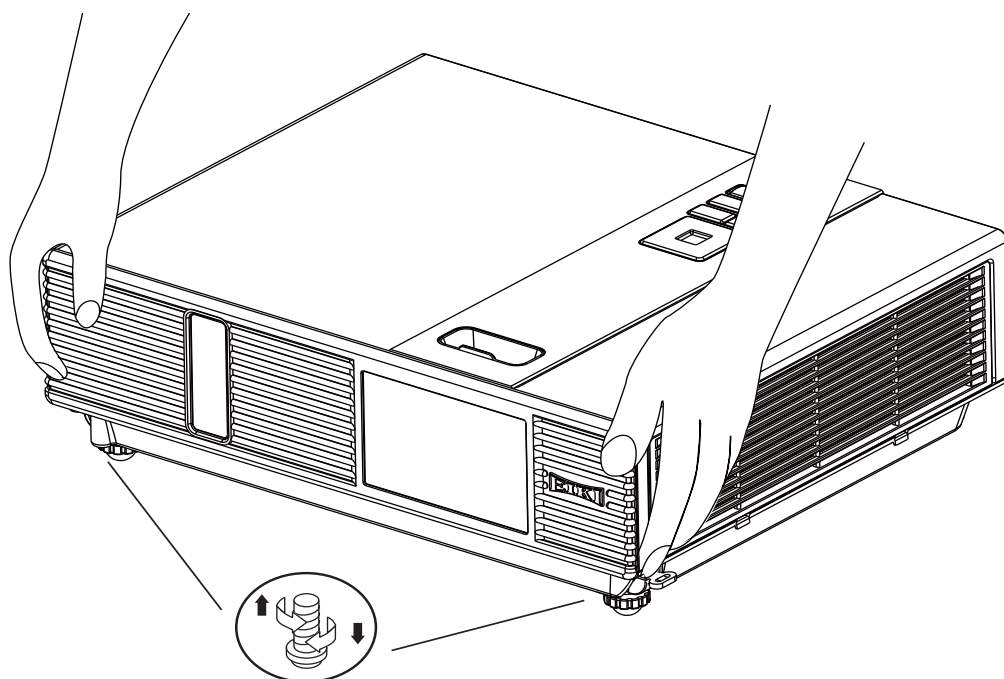
► 本機を運ぶとき、セキュリティアンカーを使用しないでください。
► 本機のセキュリティアンカーは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策の一つとしてご使用ください。

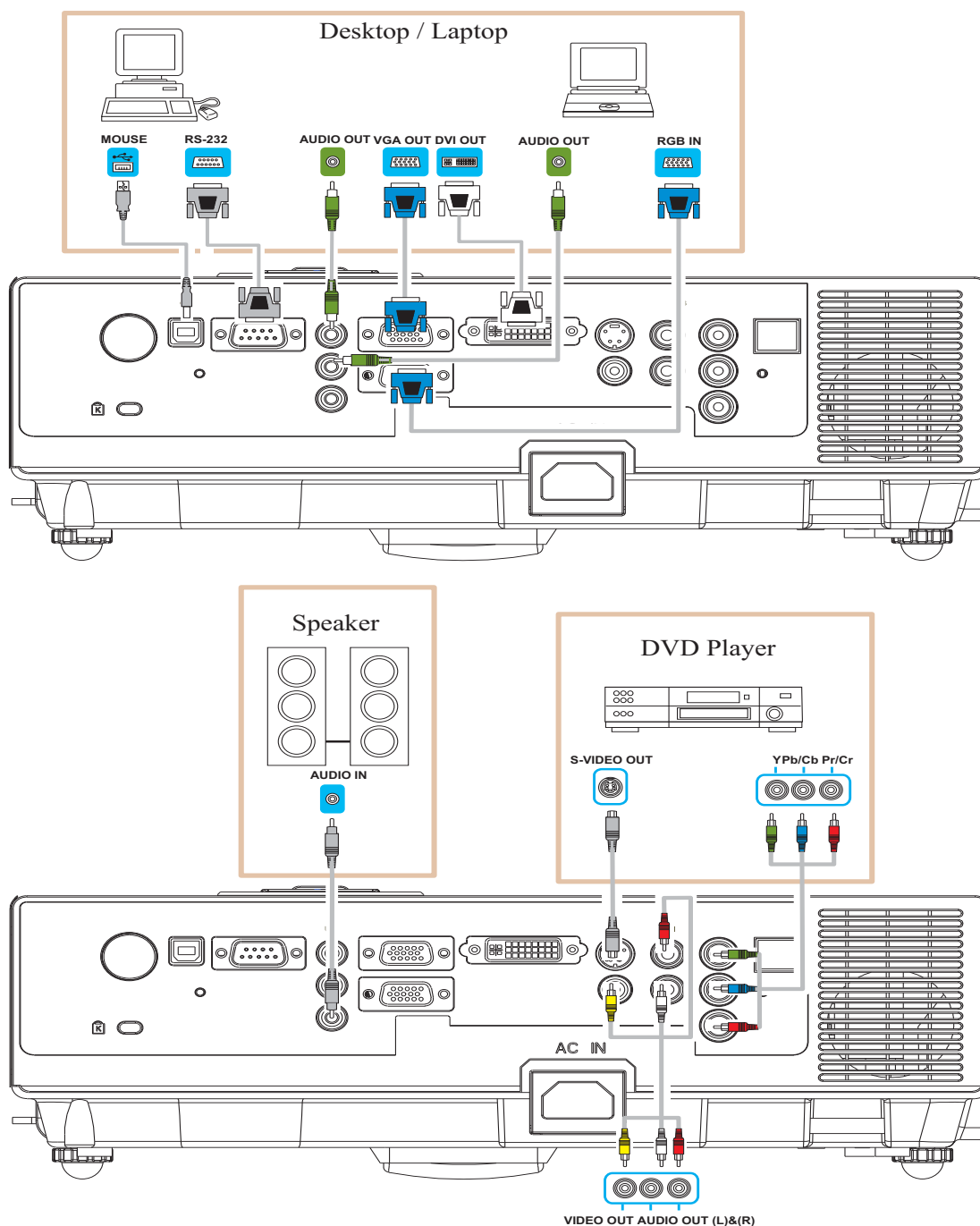
設置角度を調整する

フットアジャスターで設置角度を変えて、投影画面の高さを調整することができます。

1. 本機を背面から両手で支え、フットアジャスター解除ボタンを押してください。
2. 解除ボタンを離すと、フットアジャスターがその位置に固定されます。
3. アジャスターが固定されたことを確認してゆっくりと本機を置いてください。
4. フットアジャスターを回して投影画面の高さと傾きを微調整します。

⚠ 注意

* フットアジャスターの調整範囲は0~8.5度のあいだです。
* 調整脚をあげると、投影された画像が台形に歪む原因となります。キーストーン補正機能を使用してこの歪みを調整してください。

接続方法

ノート PC またはデスクトップ PC

接続の際には、本機や接続するコンピューターの電源を「オフ」にしてください。

コンピューターケーブルの接続

コンピューターと本機をコンピューターケーブルで接続してください。
必要に応じて、本機のモニター出力を別のモニターに接続すれは、DVI入力に接続された信号を表示することができます。
固定ネジがあるものはネジを確実に締めて固定してください。

接続方法

ノート PC またはデスクトップ PC

オーディオケーブルの接続

1. コンピューターを本機の RGB 入力に接続する場合、AUDIO IN 1 にオーディオケーブルを接続してください。
2. DVIケーブルを本機の DVI-I 入力に接続する場合、AUDIO IN 2 にオーディオケーブルを接続してください。
3. ビデオ機器を本機の Sビデオ. ビデオ. コンポーネント端子に接続する場合、AUDIO IN 3 にオーディオケーブルを接続してください。

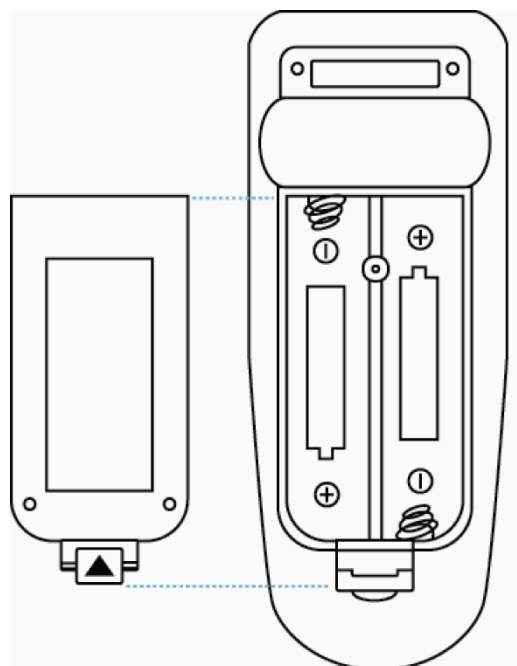
☞ 本機の電源をオンにしても正しい入力信号が選択されていない場合や画面が正しく表示されない場合は、接続されている他の機器の電源がオンになっていることを確認してください。また、信号ケーブルが正しく接続されていることも確認してください。

☞ プロジェクターと接続されるとき、大半のノートタイプコンピューターの外部モニター出力をFn + F3 や CRT/LCDのボタンの組み合わせを切り替える必要がある場合があります。詳細は、ご使用になるコンピューターの説明書に従ってください。

リモコン電池の取り付け

1. 電池カバーを取り外します。

2. 乾電池を入れます。
電池の＋/—を確かめて入れてください。

3. 電池カバーを閉めます。

注意

- ▶高温と湿気を避けてください。
- ▶リモコンを落とさないでください。
- ▶リモコンを長期間使用しない場合、電池を取り外してください。
- ▶リモコンを水や湿気に濡らさないでください。故障の原因となります。
- ▶リモコンの動作が鈍くなったり反応しなくなったりした場合、電池を交換してください。
- ▶リモコンを本機の排気ファンの傍に置かないで下さい。排気ファンからは、熱い空気が出ます。
- ▶異なる種類のバッテリを同時に使用しないでください。
- ▶古い電池（使用した）電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。電池ケースの極性表示（＋/—）に従って正しく入れてください。
- ▶環境法に従って、電池を廃棄してください。
- ▶リモコンを分解しないでください。リモコンを修理する必要がある場合、販売店にご連絡ください。

リモコン

電源(Power)
電源オン/動作モード、スタンバイモード、冷却モード。

入力(Input)
入力信号を選択します。

→RGB 1 → RGB 2 → DVI-I
S-Video ← Video ← Y,Pb,Pr ←

メニュー(MENU)
メニューの表示/非表示を切り替えます。

または を押してメニュー項目を選択します。

または を押して設定項目を選択し、あるいは設定値を調整します。

レーザー(Laser)
リモコンをスクリーンに向けてこのボタンを押しますと、レーザーポインターが有効になります。

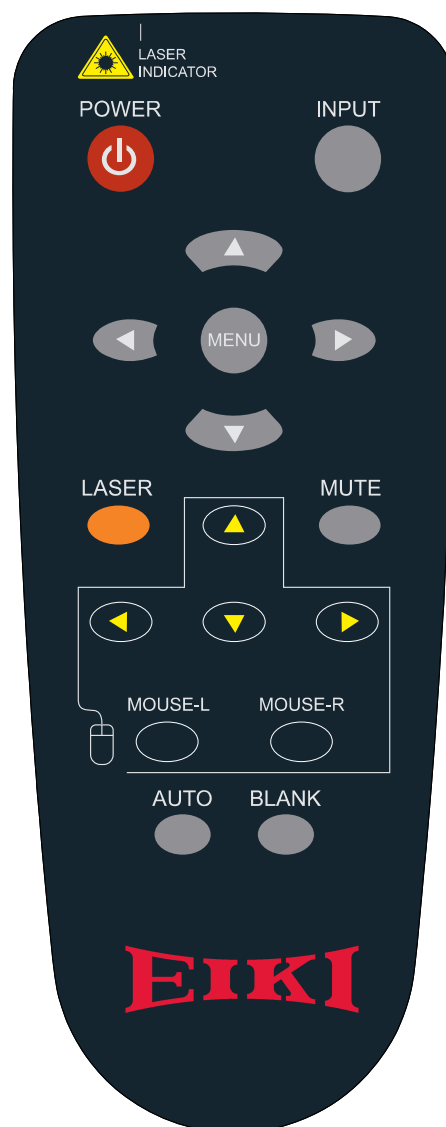
ミュート
音声を消音にします。

自動
現在の画面を更新します。

空白
現在の画面を非表示にして、スクリーンを黒くします。

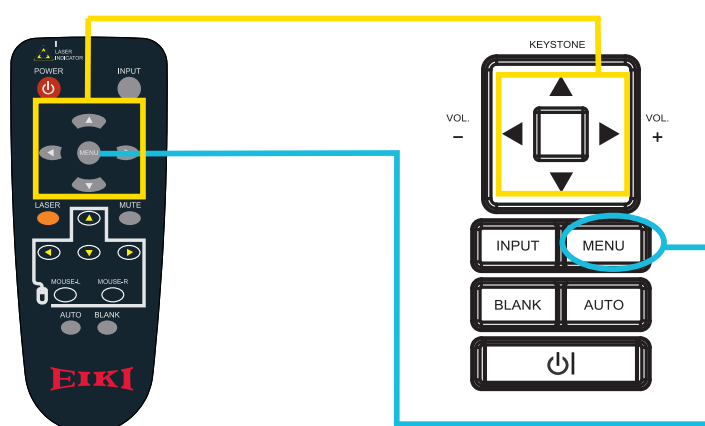
/ / / カーソルボタン：それぞれ、キーボードの上／下／左／右ボタンとして機能します。

マウス-L / マウス-R
機能はデスクトップ/ノート PC のマウスに似ています。

リモコンのマウス機能は、USBケーブルが接続されている場合のみ機能します(詳細については、ページ17を参照してください)。

メニューの使い方

1.「メニュー」ボタンを押すと、青いメニュー画面が表示されます。最初のメニューは「ピクチャーメニュー」です。

2. 操作パネルやリモコンの上／下／左／右ボタンでメニュー画面や項目を選択し、値を調整します。

上/下/右/左ボタン

メニューボタン

ピクチャーメニュー

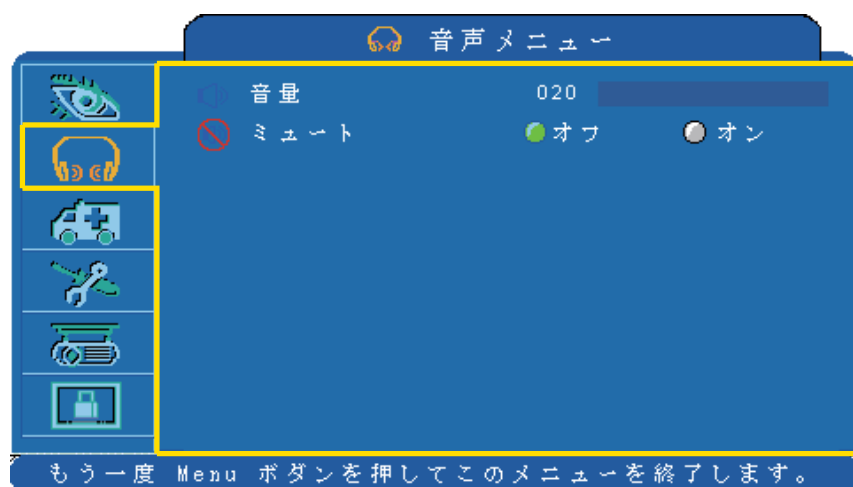
ステップ:

1.▲/▼ボタンを押して設定項目を選択します。

2.◀/▶カーソルボタンを押して設定項目を選択します。

設定項目	設定値	説明
輝度	000/100	映像の輝度を調整します。
コントラスト	000/100	映像のコントラストを調整します。
シャープネス	000/015	映像のシャープネスを調整します。
ディスプレイモード	標準	標準的な画質です。
	シネマ	フィルムライクな階調表現を重視した映像、映画などをご覧になる場合に適切です。
	リアル	強い光の環境に最適です。
	グリーンボード ホワイトボード ブラックボード	黒板(緑/白/黒)に投映された映像や文字を通常のスクリーンに投映した色に近づけます。
	ユーザー	R(赤)色を調整　000/100 G(緑)色を調整　000/100 R(青)色を調整　000/100

*ディスプレイモードのユーザーモードの場合のみ赤/緑/青色の調整ができます。
*信号がない、投影しない場合、設定値の調整はできません。

音声メニュー

ステップ:

1. ▲/▼ボタンを押して設定項目を選択します。

2. ◀/▶カーソルボタンを押して設定項目を選択します。

設定項目	設定値	説明
音量	00/40	音量を調整します。
ミュート	オフ/オン	音声ミュート（消音）のオン／オフを設定します。

設定メニュー

ステップ:

1. ▲/▼ボタンを押して設定項目を選択します。
2. ◀/▶カーソルボタンを押して設定項目を選択します。

設定項目	設定値	説明
水平位置を調整	000/100	この設定は、コンピューター信号のみ選択されます。
垂直位置を調整	000/100	画面の垂直位置を調整します。 この設定は、コンピューター信号のみ選択されます。
シャープネス	000/100	画像のシャープネスを調整します。
周波数	000/200	水平の走査周波数を設定します。
自動キーストーン	オフ/オン	オートキーストーン(台形歪みの補正)機能のオン／オフを設定します。
垂直キーストーン	-70/+70	垂直方向のキーストーン補正量を調整します。
オートアジャスト	実行	画面の自動調整を実行します。
オートサーチ	オフ/オン	入力信号の自動検索のオン／オフを設定します。

*Digital RGB信号の水平、垂直位置の調整／シャープネス／周波数／オートアジャストは、機能しません。
*信号がない、投影しない場合、設定値の調整はできません。

ピクチャーメニュー

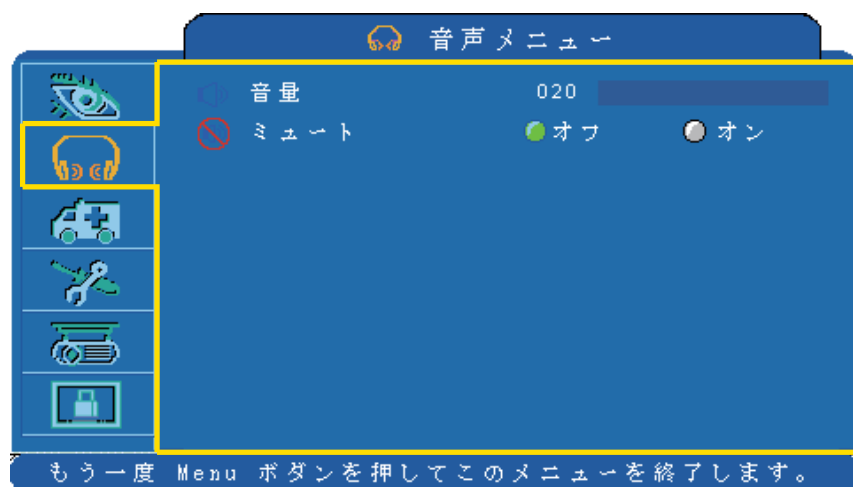
ステップ:

1. ▲/▼ボタンを押して設定項目を選択します。

2. ◀/▶カーソルボタンを押して設定項目を選択します。

設定項目	設定値	説明
輝度	000/100	映像の輝度を調整します。
コントラスト	000/100	映像のコントラストを調整します。
シャープネス	000/015	映像のシャープネスを調整します。
カラー調整	000/100	映像の色の濃さを調整します。 この機能は、ビデオ信号、Sビデオ信号、またはコンポーネントビデオ信号用です。
色合い	000/100	映像の色合いを調整します。 この機能は、ビデオ信号、Sビデオ信号、またはコンポーネントビデオ信号用です。
ディスプレイモード	標準	標準的な画質です。
	シネマ	フィルムライクな階調表現を重視した映像、映画などをご覧になる場合に適切です。
	リアル	強い光の環境に最適です。
	グリーンボード ホワイトボード ブラックボード	黒板(緑/白/黒)に投映された映像や文字を通常のスクリーンに投映した色に近づけます。
	ユーザー	R(赤)色を調整　000/100 G(緑)色を調整　000/100 R(青)色を調整　000/100

*ディスプレイモードのユーザーモードの場合のみ赤/緑/青色の調整ができます。
*信号がない、投影しない場合、設定値の調整はできません。

音声メニュー

ステップ:

1. ▲/▼ボタンを押して設定項目を選択します。

2. ◀/▶カーソルボタンを押して設定項目を選択します。

設定項目	設定値	説明
音量	00/40	音量を調整します。
ミュート	オフ/オン	音声ミュート(消音)のオン／オフを設定します。

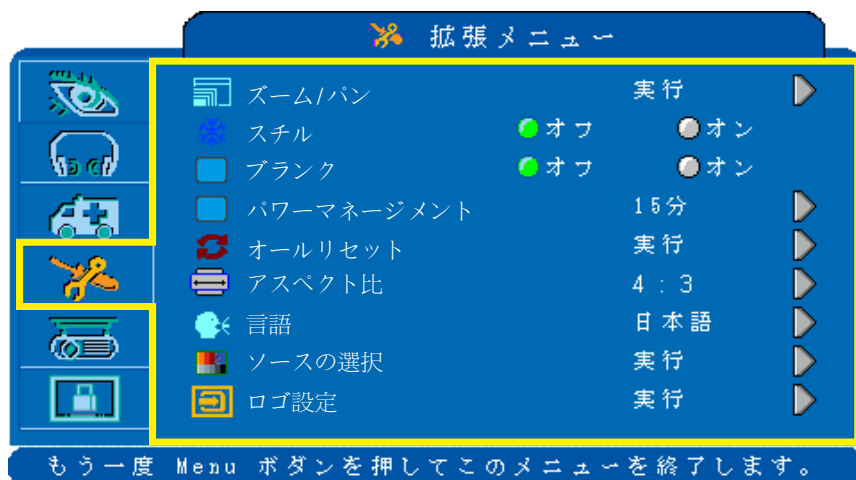
設定メニュー

ステップ:

1. ▲/▼ボタンを押して設定項目を選択します。

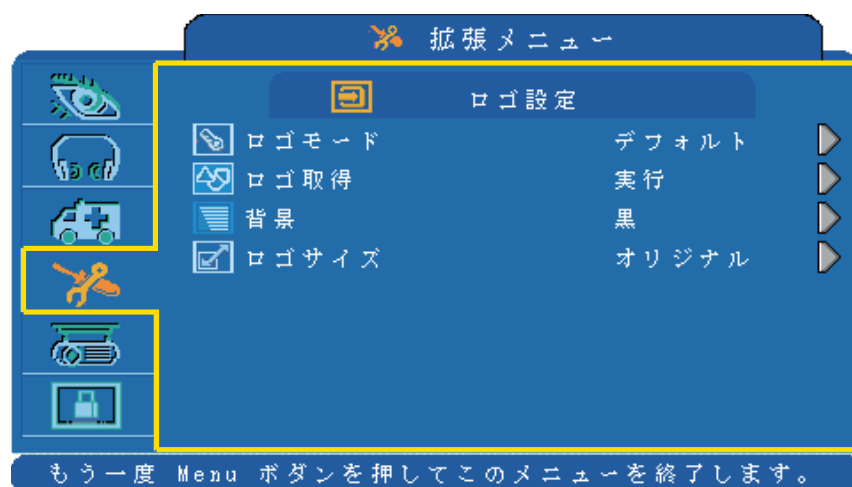
2. ◀/▶カーソルボタンを押して設定項目を選択します。

設定項目	設定値	説明
自動キーストーン	オフ/オン	オートキーストーン（台形歪みの補正）機能のオン／オフを設定します。
垂直キーストーン	-70/+70	垂直方向のキーストーン補正量を調整します。
オートサーチ	オフ/オン	入力信号の自動検索のオン／オフを設定します。

拡張メニュー

ステップ:

1. ▲/▼ボタンを押して設定項目を選択します。
2. ◀/▶カーソルボタンを押して設定項目を選択します。

設定項目	設定値	説明
ズーム/パン	実行	デジタルズームとパン機能を実行します。
スチル	オフ/オン	映像の静止／静止解除を設定します。
ブランク	オフ/オン	ブランク画面の表示／非表示を設定します。
パワーマネージメント	15/30/60分	空白後に電源がオフになる時間を設定します。
オールリセット	実行	すべてを初期化して工場出荷設定に戻します。
アスペクト比		4:3, 16:10, 16:9, 1:1
言語	日本語	メニュー表示言語を選択します。 English → 繁體中文 → 简体中文 → 日本語 → 한국어 Italiano ← Deutsch ← Français ← Dutch Polski → Português → Русский → Español ไทย ← Українська ← Svenska
ソースの選択	実行	入力信号を選択します。 RGB 1 → RGB 2 → DVI-I S-Video ← Video ← Y,Pb,Pr 検索は自動検索実行前に選択されていた入力端子から正常な入力信号を検出するまで、上の順序で行われます。
ロゴ設定	実行	スタート画面をユーザーロゴにすることができます。 ***お知らせ:*** *ロゴ設定を変更するときは、PINコードの入力が必要です。*

拡張メニュー

ロゴ設定

初期画面にお好みの画像を登録することができます。

この画面を利用場合にはPINコードが必要です。

設定項目	設定値	説明
ロゴモード		選択モード(▶カーソルボタン)
	デフォルト ユーザー オフ	出荷時のロゴ。 登録した画像 無地画面です。背景の色を選択することができます。
ロゴ取得	実行	お好みの画像を登録します。(PC モードのみ)。
背景	黒 青 白	背景の色を設定します。
ロゴサイズ	オリジナル フル	登録した画像のサイズで画面の中央に表示します。 登録した画像を画面いっぱいに拡大して表示します。

拡張メニュー

ロゴ取得

この項目を設定するため、以下の手順に従ってください。

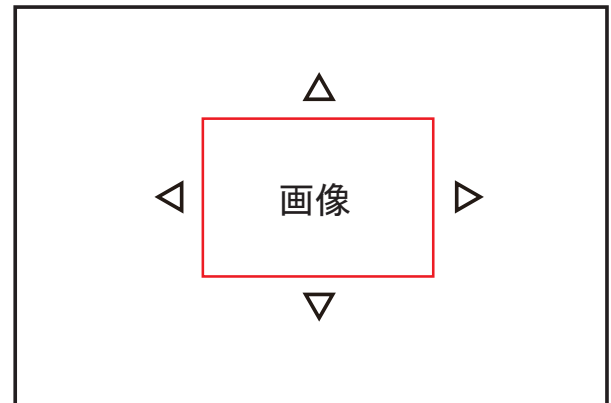
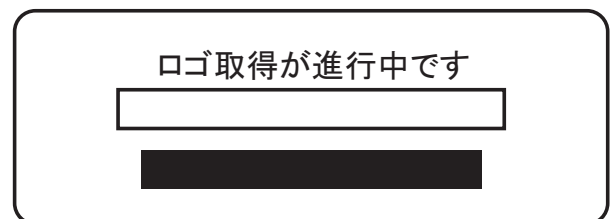
❶ ロゴ設定メニューのロゴ取得アイテムを選択し、▶ボタンを押します。

❷ 赤い枠の登録範囲が表示されます。

❸ 上／下／左／右ボタンで登録する画像の位置を調整します。

❹「メニュー」を押して登録を開始します。登録中はメッセージが表示されます。

❷

❹

注 ▶ロゴ登録は、コンピューター入力以外の画面ではできません。
▶登録できるサイズは、画面中央の512 x 384ドットです。

プレゼンテーションメニュー

ステップ:

1. ▲/▼ボタンを押して設定項目を選択します。
2. ◀/▶カーソルボタンを押して設定項目を選択します。

設定項目	設定値	説明
自動天吊り補正	オフ/オン	本機が天吊りに設置されているときに映像の自動反転のオン／オフを設定します。
フロント	実行	標準の投影モード。
天吊り	実行	映像が垂直対称になるように表示されます。本機が天吊りモードに設置されているのみ実行します。
リア投写	実行	映像が水平対称になるように表示されます。本機がリア投写モードに設置されているのみ実行します。
リア・天吊り	実行	映像が水平対称および垂直対称になるように表示されます。本機がリア. 天吊りモードに設置されているのみ実行します。
ランプモード	ノーマル/エコ	エコモードを設定すると、ランプの輝度が低減されます。
ランプ		ランプの使用時間を表示します。
ランプタイマー初期化	決定	新しいランプを交換した後、この項目を設定すると、ランプタイマーが初期化されます。

プレゼンテーションメニュー

ランプタイマーのリセット（初期化）

メニューに表示されているランプタイマーはランプの使用時間です。初期、または前回ランプタイマーを初期化したときからの現在までの点灯時間を1時間単位で表示します。リセットボタンや▶ボタンを押すとダイアログが表示されます。

ランプ時間をリセットするには、▶ボタンを押してリセットを設定します。

お知らせ

▶ 交換の時期になると、交換のメッセージが表示されます。そのまま使い続けると、ランプが破裂する可能性が高くなりますので、お早めに交換いただくことをお勧めします。

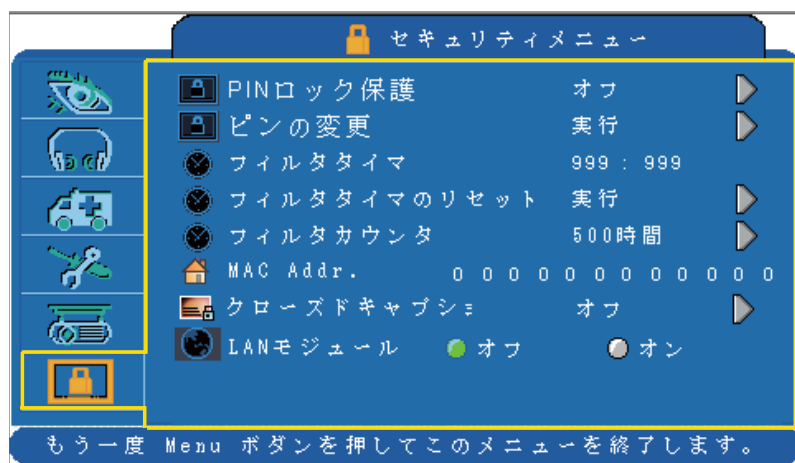
セキュリティメニュー

ステップ:

1. ▲/▼ボタンを押して設定項目を選択します。

2. ◄/►カーソルボタンを押して設定項目を選択します。

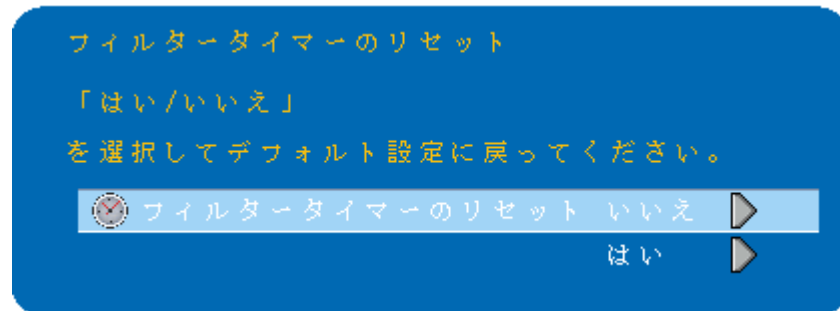
設定項目	設定値	説明
PINロック保護	オフ オン 1 オン 2	オフ: PINロック保護を解除します。 オン 1: ACコードをプロジェクターに接続して、初めてプロジェクターを起動する時に、PINコードを入力する必要があります。AC電源コードが接続されている時に、プロジェクターを再起動してもPINコードを再入力する必要がありません。 オン 2: 毎回プロジェクターを起動する時に、PINコードを再入力する必要があります。 ⚠ 注意: 登録されたPINコードを入力しない限り、本機を使用できなくなります。
ピン(PIN)の変更	実行	1. 本機やリモコンの「メニュー」を押します。 2. ► ボタンを押して、セキュリティメニューの「ピンの変更」項目を選択します。 3. ► ボタンを押して「PIN ロック保護」モードを変更します。 4. 本来の PIN コードを入力してください。 (a) 本来のPIN コードを正しく入力することにより新しいPINコードに変更することができます。 (b) 間違ったPINコードを入力すると新しいPINコードに変更することができません。 5. 新しいPINコードを入力してください。同じPINコードをもう一度入力してください。 お知らせ: (1) PIN ロック保護状態を変更するには、まず PIN コードを入力する必要があります。 (2) 初めて使用する場合は、0000 を入力してください。 (3) トラブルを避けるために。「PINロック保護」をオンに設定するとき、PINコードを書き留めて大切に保管してください。

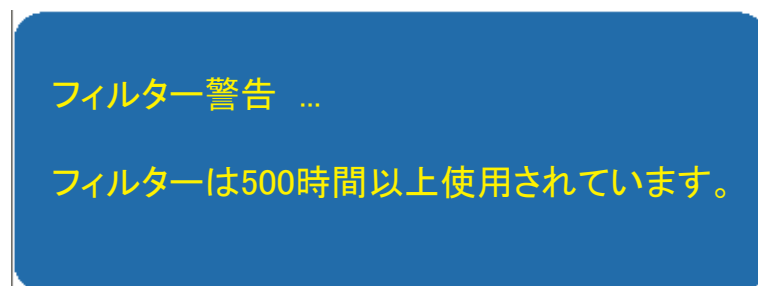
セキュリティメニュー

ステップ:

1. ▲/▼ボタンを押して設定項目を選択します。
2. ◀/▶カーソルボタンを押して設定項目を選択します。

設定項目	設定値	説明
フィルタータイマー		フィルターの使用時間を表示します。
フィルタータイマーのリセット	実行	フィルターを掃除した後や交換した後にフィルタータイマーを初期化します。
フィルターカウンター	500時間 800時間 1000時間	使用環境により、500/800/1000 時間を選択します。（初期値：500時間）。次のページを参照してください。
MAC ADDR.		MACアドレスが表示されます。
クローズドキャプション	オフ（デフォルト） C.C1 C.C2 C.C3 C.C4 T1 T2 T3 T4	クローズドキャプション機能は、テレビ番組やビデオソースの内容のサウンド効果、対話、ナレーションを示します。 キャプション（C.C1~C.C4）： クローズドキャプションのテキストを表示します （T1~T4）：テキストデータを表示します。ニュースレポートやテレビ番組などの追加情報用です。 注: この機能は、ビデオ/Sビデオ入力信号でのみ使用可能です。
LANモジュール	オフ オン	LANコントロールモジュールをご購入の場合、「LANモジュール.」が「セキュリティ」メニューに表示されます。LANコントロール機能のオン/オフを設定します。

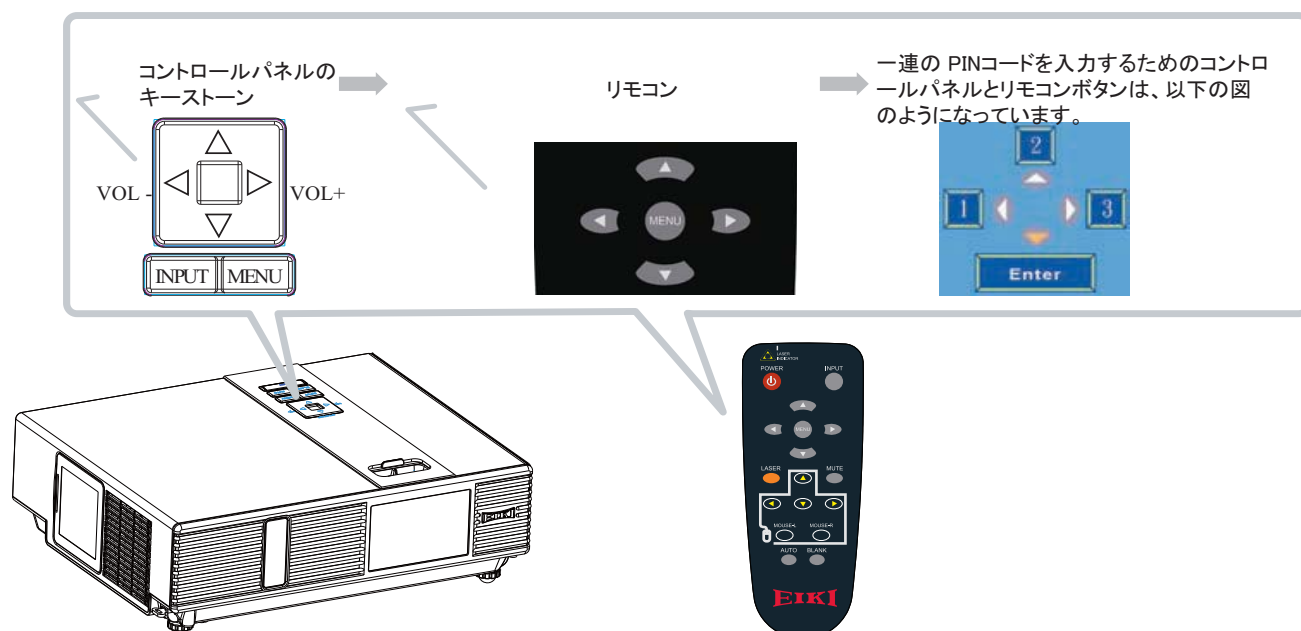
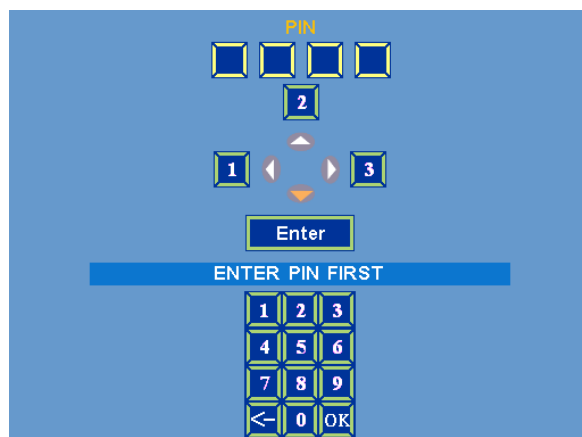
フィルタータイマーのリセット

フィルターを掃除した後や交換した後にフィルタータイマーを初期化します。

フィルター使用時間の警告

前ページのセキュリティメニューの「フィルターカウンター」の設定で、フィルター警告をお知らせするメッセージが表示されるまでの時間を設定することができます。フィルタータイマーの値が設定した時間に達したとき、フィルター警告のメッセージが表示されます。

お知らせ
▶ フィルターの時間は、フィルターを交換したときにのみリセットしてください。

PIN コードの入力

PINロック保護機能がオンに設定されている場合、本機の電源を入れると、右の画面が表示されます。

1. 本機あるいはリモコンの「メニュー」ボタンを押します。
2. コントロールパネルか、リモコンのボタンで以下のようにしてPIN コードを入力します。

◀ ボタン : 左の列の文字「1」「4」「7」「<-」の選択

▲ ボタン : 中央の列の文字「2」「5」「8」「0」の選択

▶ ボタン : 右の列の文字「3」「6」「9」「OK」の選択

▼ ボタン : 「Enter」次の行への移動(”1,2,3”>”4,5,6”>”7,8,9”>”<-,0,OK”)

<- (バックスペース) ボタン :
間違った数字を入力した場合、<- を選択して、その数字を削除します。

OK ボタン :
4桁のPINコードを入力したら、OK を選択して確定します。

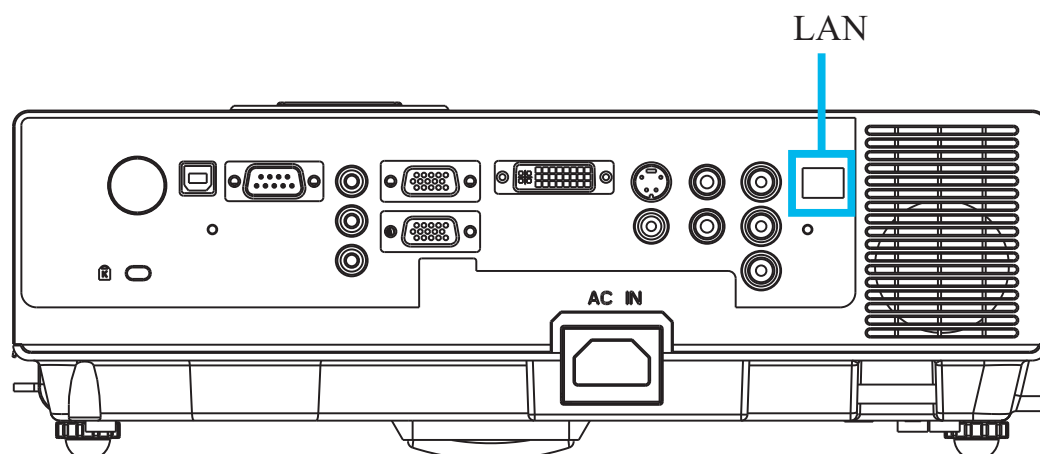
注

(1) 初めて使用する場合は、0000 を入力してください。

(2) 間違ったPINコードを入力すると、ダイアログが再表示されます。間違ったPINコードを3回入力すると30秒後に電源が切れます。

(3) PINコードを忘れてしまった場合は、販売店にお尋ねください。

ネットワークコントロールソフトウェアアプリケーション

本機をLANに接続し、専用のソフトウエアを使うことにより、LAN経由で下記事項を行うことが出来ます。

使用するための手順

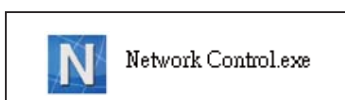
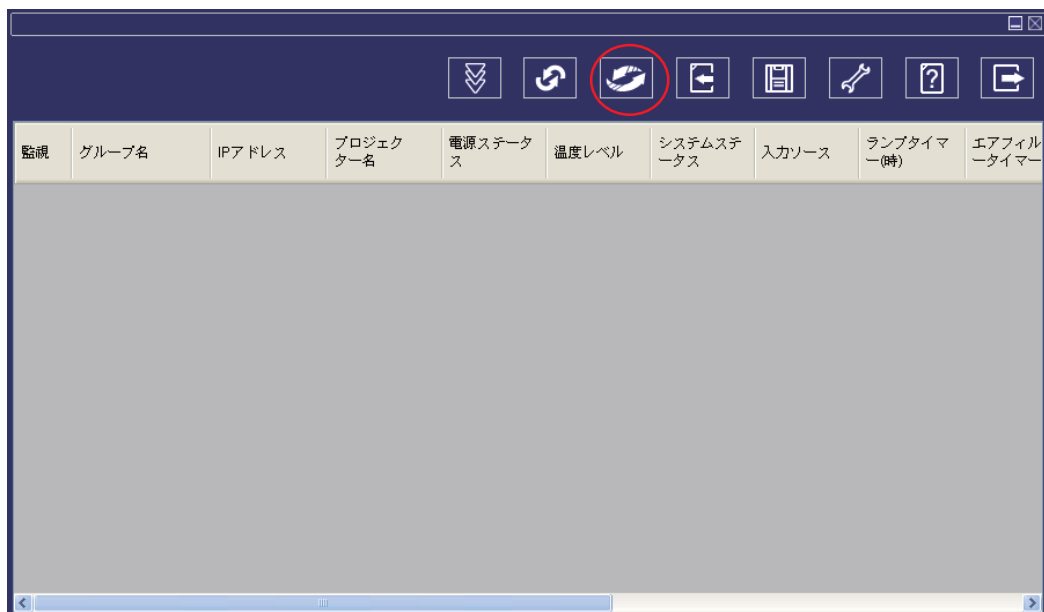
1. 制御したいプロジェクターの登録（初回のみ）
   オートサーチがネットワークに接続されたプロジェクターを自動的に検出し、リストします。
   プロジェクターに名前やグループ名を付けると便利です。
2. ランプ使用時間を赤色で表示する時間を設定し、プロジェクトファイルとしてパソコンに保存します。
   次回パソコン起動時にこのプロジェクトファイルを開くことで、この設定条件を読み込むことができます。
3. 最大255台までのプロジェクターの状況を監視できます。
   電源状態、温度状態、システム情報、入力選択、ランプやフィルターの使用時間が監視できます。
4. 個別プロジェクターの制御
   リンク機能でプロジェクターを一台一台制御できます。

ご使用の前に

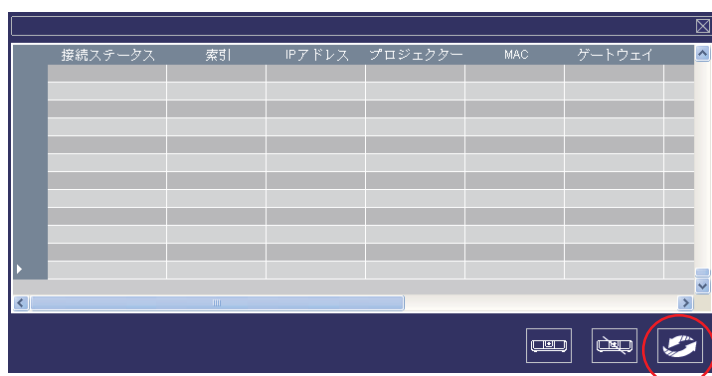
ネットワークコントロールソフトウェアを使用する前に

1. Owner's Manual CDの中の、"Network Control Software"フォルダーをパソコンのハードディスクにコピーして下さい。
2. コピーした"Network Control Software"フォルダーの中の"Network Control.exe"のショートカットをデスクトップに作成します。
3. プロジェクターにACコードが接続され、パソコンとプロジェクターが、各々(ネットワークを介して)LANケーブルで接続されていることを、確認してください。
4. セキュリティメニューのLANモジュール項目を「オン」にしてください。

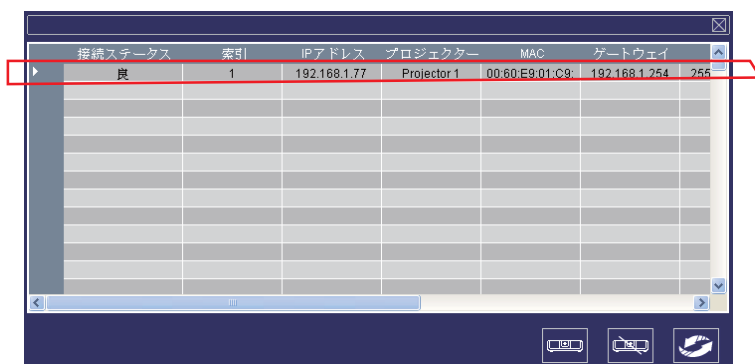
ネットワークコントロールソフトウェアを起動する。

❶ ネットワークコントロールソフトウェアアイコンをダブルクリックします。

❷ 以下の監視画面が表示されます。

ツールバーの[ボタン](オートサーチ)ボタンをクリックする。

プロジェクターのオートサーチ

❶ プロジェクターのオートサーチ時に一瞬ネットワークコントロールソフトウエア状態に戻ります。そして、以下の検索画面の中に検出されたプロジェクターが表示されます。

お知らせ

プロジェクターの検索を実施したときに、セキュリティーの警告が表示された場合はUnlock（解除）を選択して、プロジェクターの検索が行えるようにしてください。

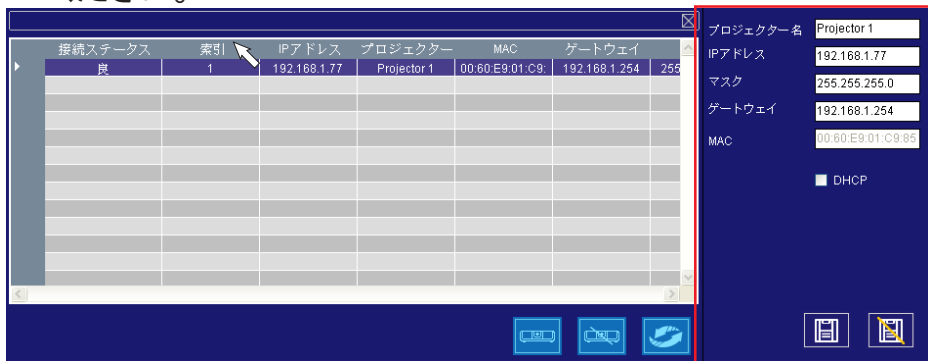
❷ （再検索）をクリックすると、ネットワーク上のプロジェクターが以下のように表示されます。

注

モニターウィンドにプロジェクターが検出されない時に、下記のことをご確認ください。

1.ネットワークでDHCPサーバが検知されていないの場合、DHCPサーバは起動しているのかどうかをご確認ください。

2.DHCPサーバが検知されていないの場合、本体のLANモジュールのIPアドレス初期設定は169.254.1.1です。PCやノットパソコンのIPアドレスを同じ範囲の169.254.xxx.xxxIPアドレスにしてオートサーチを実行してください。

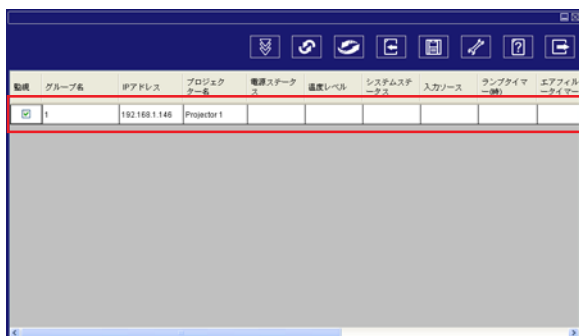
プロジェクターの設定について

❶ 接続ステータスが“良”でない場合は、ネットワーク設定に問題があります。その場合は、マウスでクリックすることで右の窓が開きますので、IPアドレス等を変更してください。

(注)：
DHCPのON/OFFを変更した場合は、プロジェクターのAC電源を一度外して、再接続して、再検索を実施してください。

❷ 設定した後、ボタンをクリックするとデータが保存されます。あるいはボタンをクリックすると設定内容がキャンセルされます。

項目	説明
プロジェクター名	半角英数16文字まで使用可能。
IPアドレス	IP アドレスを表示します。
サブネットマスク	サブネットマスクを表示します。
ゲートウェイ	ゲートウェイを表示します。
MAC	MAC コードを表示します。(デフォルト値を変更できません)
DHCP	ネットワークセンサーから IP アドレスを自動的に取得します。

(注)：
データ保存後、前ページへ戻り、「再検索」を実行してください。

❸ (プロジェクターの登録) をクリックすると、プロジェクターの情報が監視画面に以下のように表示されます。

プロジェクターの並べ替え

❹ プロジェクターは、監視画面のタイトル（プロジェクター名やグループ名）をクリックすることで、グループ毎に分けたり、名前順にしたりできます。

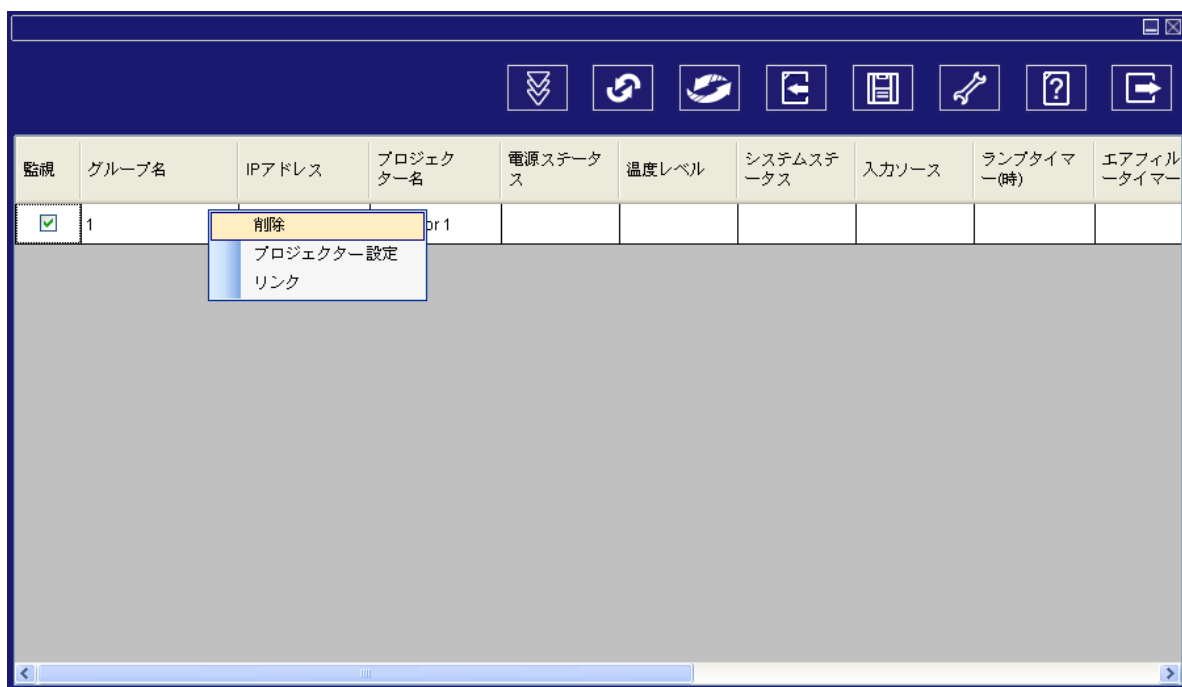
❺ 登録した後、ツールバーでの ボタン（すべてスキャン）や ボタン（自動スキャンの開始）をクリックするとプロジェクターを監視や設定をすることができます。

お知らせ
自動スキャンの開始ボタンを押すと、スクロール・バーはロックされ、監視画面内の表示項目をスクロールできません。自動スキャンの開始を押す前に、スクロールまたはドラッグ＆ドロップを使用し、見たい項目を画面内に配置してください。

また、アイコンは「自動取得の停止」 に変わります。もう一度押すと、「自動スキャンの開始」アイコンへ戻ります。

登録されたプロジェクターの設定

削除

❶ 監視画面で登録されたプロジェクターを選択します。マウスを右クリックし、「削除」を選択して登録したプロジェクターデータを消去できます。

ステータスアイコンの意味

“ヘルプ”アイコンを押すと、以下のようにアイコンの説明が表示されます。

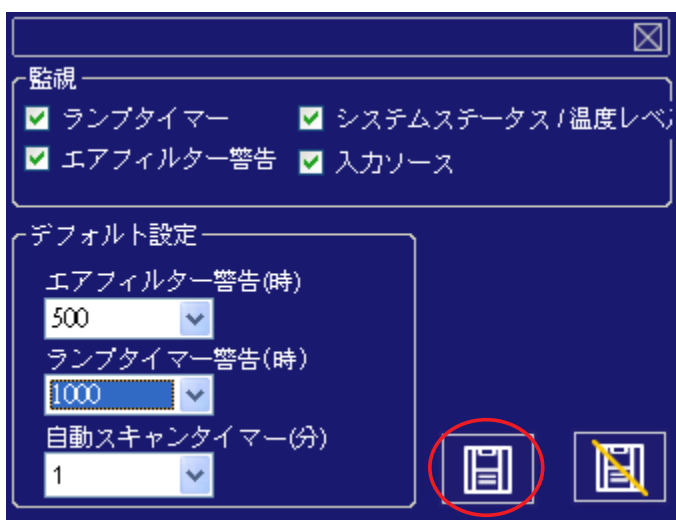
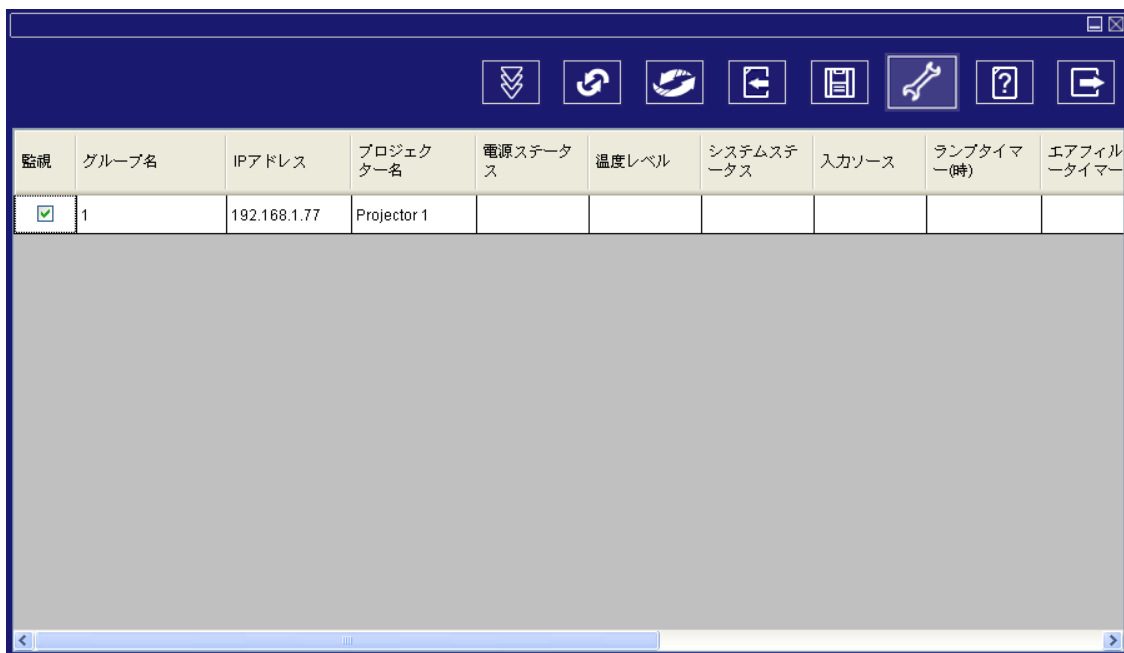
登録されたプロジェクターの設定

プロジェクターの設定(プロジェクター単体の設定について)

❶ 監視画面で登録されたプロジェクターを選択します。マウスを右クリックし、「プロジェクター設定」を選択して登録されたプロジェクターデータを変更します。設定した後、[保存] ボタンをクリックして設定の内容を保存します。

システム設定(Setting for all projectors)

❷ ボタン(システム設定)をクリックしてシステムアラーム設定を変更します。

設定の保存

注:

システムの警告設定VSプロジェクターの警告設定

システム設定で保存ボタンを押すと、その警告設定は全てのプロジェクターに適用されます。その後、プロジェクター設定で、警告設定を変更した場合、その設定は、そのプロジェクターにのみ適用されます。

登録されたプロジェクターの設定

システム設定

監視

項目	説明
ランプタイマー	プロジェクターのランプタイマー。
エアフィルター警告	プロジェクターのエアフィルタータイマー。
システムステータス/温度レベル	システム状態と温度（電源がオンになっているときのプロジェクターの温度）。
入力ソース	電源がオンになっているときのプロジェクターの入力選択。

デフォルト設定

項目	説明
ランプタイマー警告（1時間単位）	「1000/1500/2000/3000」の時間が選択できます。ランプが設定時間以上使用されたときに、使用時間が赤く表示されます。
エアフィルター警告（1時間単位）	「500/1000/1500/2000/2500」の時間が選択できます。フィルターが設定時間以上使用されたときに、使用時間が赤く表示されます。
自動スキャンタイマー（1分単位）	自動スキャンの間隔を設定します。「1分/3分/5分/10分」の各時間を選択できます。詳細は以下のテーブルを参照ください。

自動スキャンタイマー

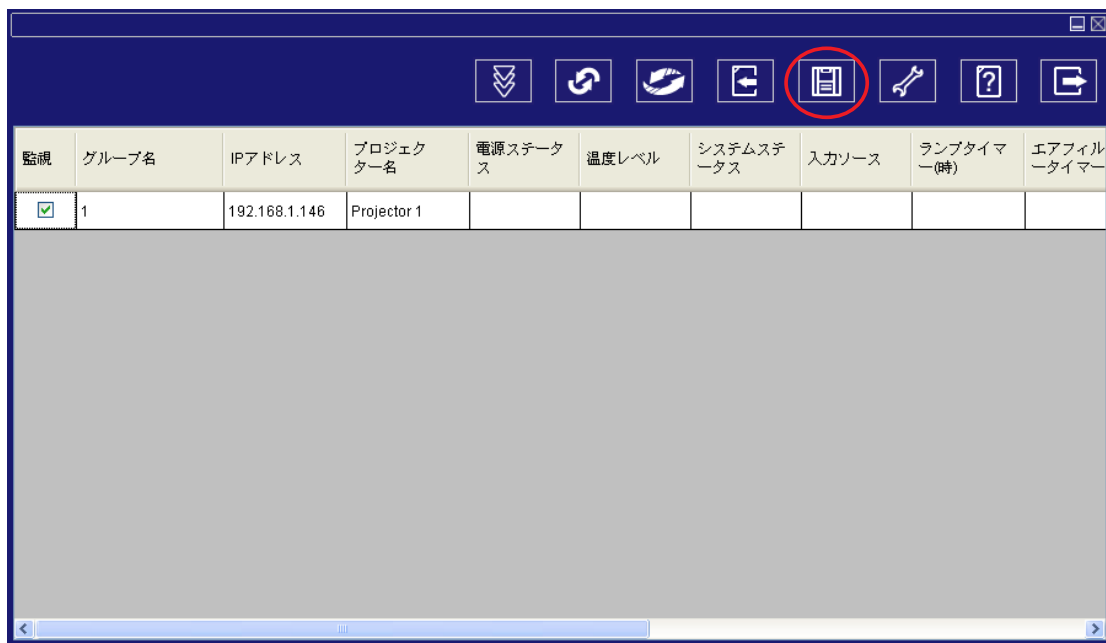
プロジェクターの番号(台数)	タイマー間隔 (分)
1~25	1/3/5/10
26~50	3/5/10
51~100	5/10
101~255	10<

＊ 監視できるプロジェクターの最大の台数255台です

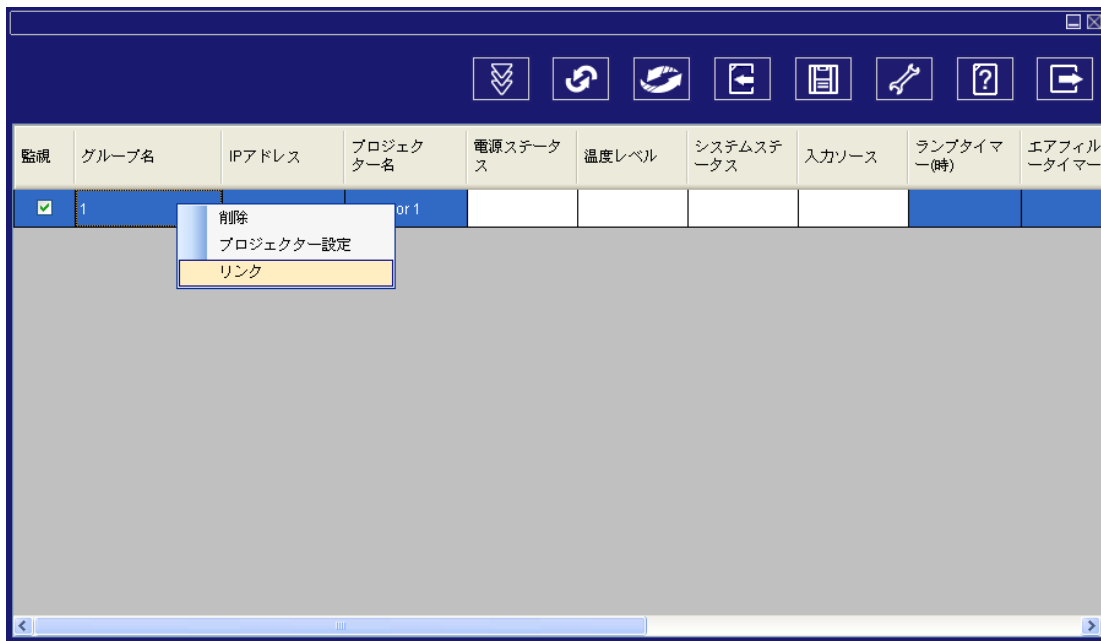
登録されたプロジェクターの設定

プロジェクトファイルの設定

Network Controlソフトを終了する前に、監視画面のツールバーの保存ボタン押してください。先の設定値をプロジェクトフィルとして保存できます。

次回から、Network Controlソフトを起動しプロジェクトファイルを指定すると、前回の設定値が現われます。

登録されたプロジェクターの設定

リンク(プロジェクターの制御)

❸ 画面中に登録したプロジェクターを選択してください。マウスを右クリックし、リンクを選択してください。コントロール画面とプロジェクターの接続状態が表示されます。

操作パネル画面の説明

❶ 電源制御

アイコン	信号名
	電源オン
	電源オフ

❷ 入力ソース（入力信号）

アイコン	信号名
	ビデオ
	Sビデオ
	Y、Pb、Pr / Y、Cb、Cr
DVI	DVI-I
	RGB 1
	RGB 2
	入力ソースの変更

❸ 機能キー

アイコン	信号名	アイコン	信号名
	上		スチル
	下		ブランク
	左		キーストーン補正 +
	右		キーストーン補正 −
	メニュー		明るさを上げる
	オートアジャスト		明るさを下げる
	ミュート		コントラストを上げる

操作パネル画面の説明

❸ 機能キー

アイコン	信号名
	コントラストを下げる
	ズームイン
	ズームアウト
	音量を上げる
	音量を下げる

❹ プロジェクターの状態

アイコン	信号名
	システムステータス（システム状態）
	入力ソースのステータス（入力信号の選択）
	ランプタイマー
	エアフィルタータイマー

操作パネル画面の説明

❶ 監視画面と検索画面のアイコン

アイコン	信号名	説明
	すべてスキャン	プロジェクター情報を 1 回だけ取得します。
	自動スキャンの開始	システム設定に従って、プロジェクター情報を自動的に取得します。
	自動取得の停止	自動検索する機能を無効にします。
	オートサーチ	同じネットワークのプロジェクターを検索し、登録や設定をします。
	プロジェクトファイルを開く	保存されたプロジェクターデータを開きます。
	プロジェクトファイルの保存	登録されたプロジェクターのデータを保存します。
	システム設定	プロジェクターシステムのお知らせメッセージを設定します。
	ヘルプ	アイコン内容の説明。
	終了	ネットワークソフトウェアの作動を中止します。
	プロジェクターの登録	プロジェクターにログインします。
	終了	プロジェクターからログアウトします。

エアフィルター

エアフィルターを定期的に掃除して綺麗に保ってください。

フィルターの警告機能を利用すれば、交換時期をプロジェクターが教えてくれます。2種類のエアフィルターがあります。一つは、側面の白いフィルターカバーの内側に付いている黒いスポンジです。もう一つは、組み立てられたアンチダストフィルターです。

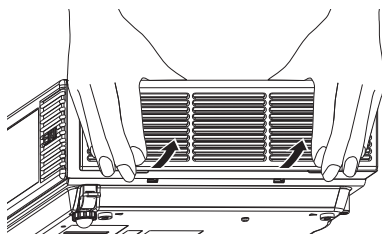
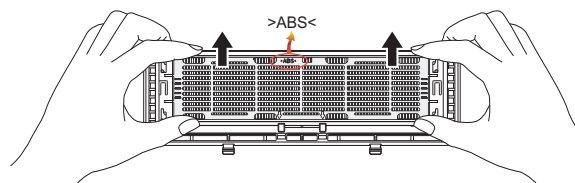
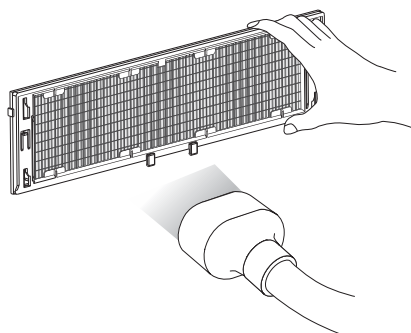
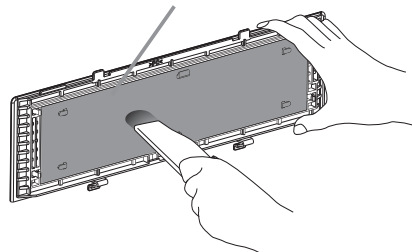
エアフィルターの交換方法

本機の電源をオフにし、電源コードを抜き、十分に冷却してください。

1. 本機の側面フィルターカバーの二つの白いストッパーを押して、下記図面のように取り外してください。

2. アンチダストフィルターをフィルターカバーから以下のように押してスライドさせて外して下さい。（アンチダストフィルターの黒い枠の上方に>ABS<マークがあります）

3. フィルターを掃除機等で掃除してください。その際、スポンジフィルターを吸い込まないようにご注意下さい。（フィルターは、水で洗わないでください）

* アンチダストフィルターが汚れ過ぎて綺麗にならない場合は、新しいものと交換してください。アンチダストフィルターの品番は23390006です。

* フィルター交換時に、温度センサーに触れないようにご注意ください。温度センサーが、正常な位置にありませんと、プロジェクターが正しく動作しなくなる場合があります。

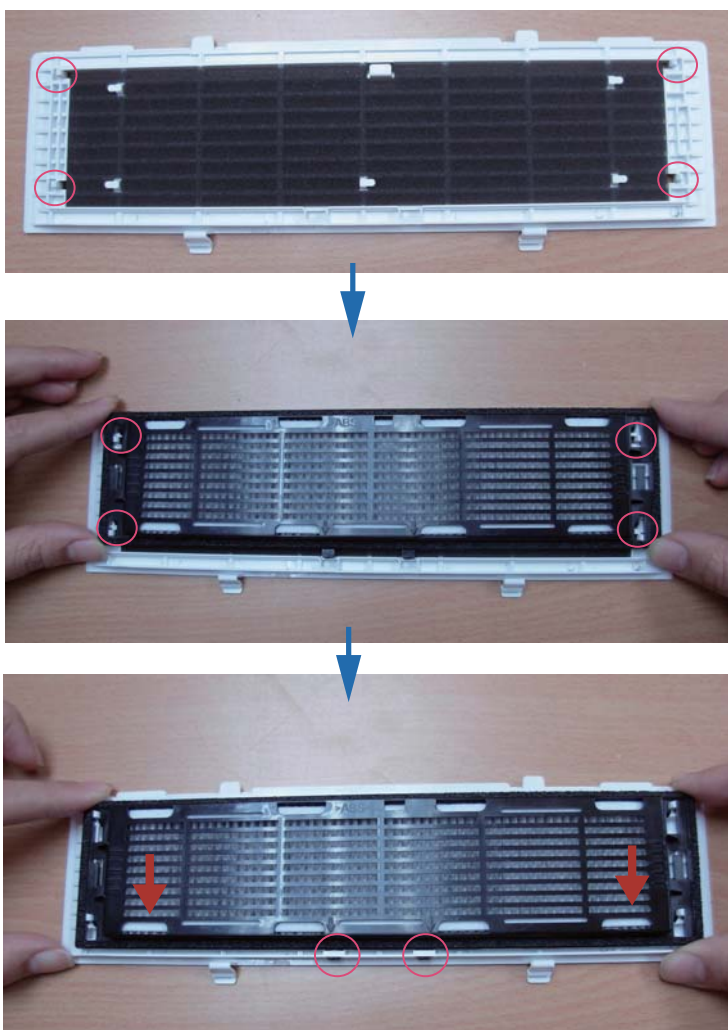
4. アンチダストフィルターのフィルターカバーへの取り付け

 (a) スポンジが自分の方を向くようにフィルターカバーを置いて下さい。
 （フィルターカバーの中央上部に＞PC＜の表示があります）
 (b) アンチダストフィルターをその上に置き、4隅の開口部からフィルターカバーの白いフックが見えるようにします。

 （黒い枠の上部には＞ABS＜マークがあります）
 (c) アンチダストフィルターを押し下げ、下の黒い二つの爪が、フィルターカバー二つの穴に入れる様にします。（カチッと音がします）

 フィルターカバーの四つのフックが枠に嵌っているのを確認してください。

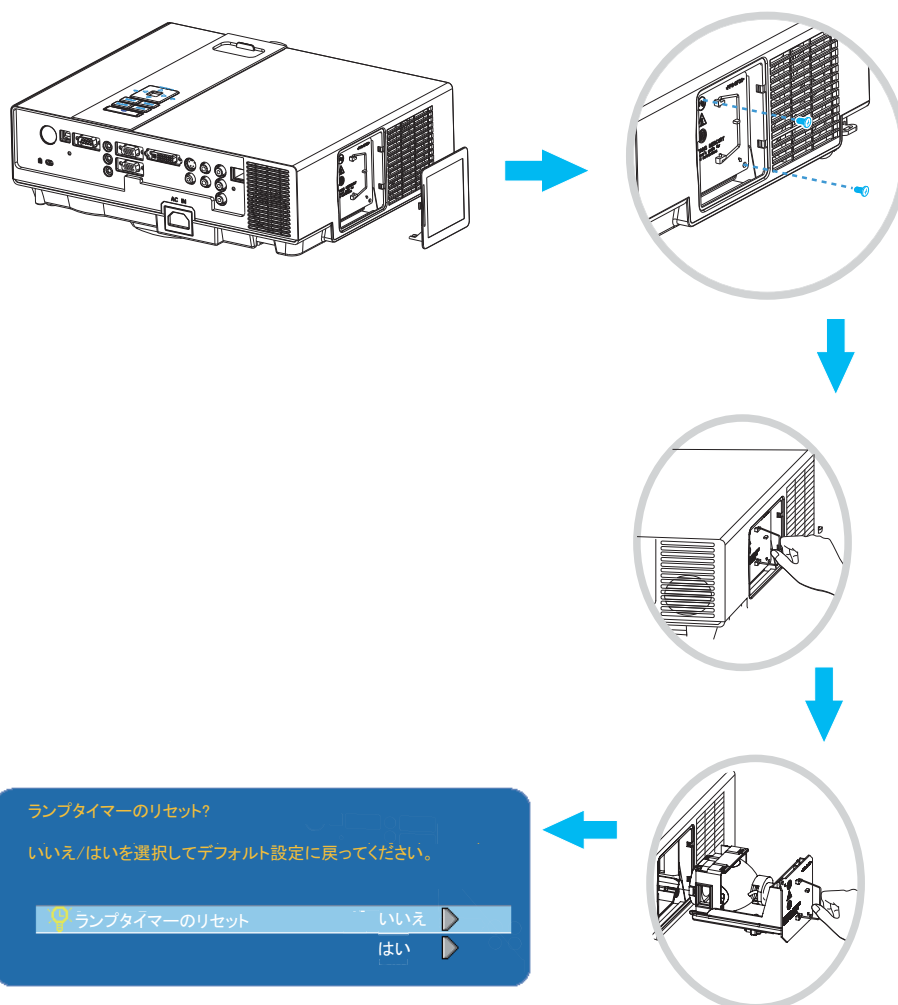
5. フィルターカバーを本機の側面に取り付けてください。まず上の突起を本機に挿入し、次に下の二つのフック押して確実に閉じて下さい。

6. フィルタータイマーの初期化を行ってください。(P.35)

ランプ

新しいランプを交換するとき、電源コードを抜いてから必ず本機を60分以上冷却してください。

新しいランプと交換する(品番:23040034)

1. ランプカバーを取り外します。
2. ランプホルダーの 2 本のねじを緩めます。ランプ上部のハンドルを持ち、ランプをプロジェクターから真っ直ぐ取り出します。
3. 新しいランプを挿入し、もとのようにネジを締め、プロジェクター本体に固定してください。
4. ランプカバーを取り付けます。
5. ランプを交換した後、ランプタイマーをリセットしてください。(P.32)

警告

本機のランプは、ガラス製で内部の圧力の高いランプです。

衝撃や劣化などにより、ランプが破裂して大きな音がしたり、寿命により点灯しなくなることがあります。

ランプが破裂すると、本機内部にガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部の水銀を含むガラスが本機の排気口から出たりすることがあります。

ランプが破裂した場合は、直ぐ部屋の換気を十分にしてください。

ランプが破裂した際に、ガラスの粉じんや水銀ガスが目、鼻や口に入ったり、吸い込んだりしたと思われるときは、すみやかに医師にご相談ください。

ランプの廃棄

ランプの廃棄は、廃棄を行う地域の規則に従って正しく行ってください。

ランプをごみ箱に捨てないでください。

リサイクル法の詳細については、地方自治体または代理店にお問い合わせください。

熱に注意

ランプを交換する前に、以下の項目にご注意ください。

1. ランプはオプション品です。
2. 高温状態での取扱いはやけどや破裂の原因となりますので、必ずランプを交換するまえに、電源を切って電源プラグを抜いて十分冷ましてください。
3. 1時間以上待ってからランプを交換してください。
4. 古いランプを使用しないでください。

その他のお手入れ

お知らせ

–内部にほこりなどがたまると、故障の原因となることがあります。年に一度、内部の点検と清掃を販売店にご依頼ください。

–内部のお手入れを行うまえに、電源を切り電源プラグを抜いて本機を十分に冷ましてください。やけどやけがの原因となったり、故障の原因となることがあります。

–お客様による、プロジェクター内部のお手入れをおやめください。

故障かなと思ったら

インジケーター

電源インジケーター、ランプインジケーターは、プロジェクターの状態を表示しています。問題がある場合は下表に従ってプロジェクターの動作を確認してください。それでも問題が解決しない場合は販売店にご相談ください。

正常な状態の場合

電源	ランプ	状態	説明
緑色の点滅	オフ	スタンバイモード	この状態で電源を入れる、または電源を完全に切ることができます。
緑色の点灯	オフ	オンモード	本機は通常の動作状態です。
緑色の点灯	赤色の点滅（ゆっくり）	冷却モード	本機は冷却動作中です。電源ボタンを押してもプロジェクターの電源は、入りません。
緑色の点灯	赤色の点滅（速い）	冷却モード	プロジェクターの電源を切ってから五分以内に再起動する場合、プロジェクターを保護するため、冷却モードに入ります。

異常な状態の場合

電源	ランプ	状態	説明
緑色の点滅	赤色の点滅（速い）	ファンの欠陥モード	冷却ファンが正しく動作していません。販売店にご連絡ください。
緑色の点滅	赤色の点灯	ランプカバーが開いています	ランプまたランプカバーがはずれているか、取付けが不完全です。すぐに本機の電源を切り電源プラグを抜いて本機を十分に冷ましてからもう一度ランプやランプカバーの取付け状態を確認してください。それでも問題が解決できない場合は販売店にご連絡ください。
緑色の点滅（速い）	赤色の点滅（速い）	温度が高くなっています.	本機内部の温度が上がりすぎています。すぐに本機の電源を切り電源プラグを抜いて本機を十分に冷ましてから下記の項目を確認してください。 1. 排気口はふさがっていませんか？ 2. エアフィルターは汚れていませんか？
緑色の点滅（ゆっくり）	赤色の点滅（ゆっくり）	ランプのトラブルです	ランプが点灯しません。「スタンバイモード」に戻り、電源ボタンを押してください。

故障かなと思ったら

故障と間違えやすい現象について

以下のような現象は故障ではない場合があります。修理をご依頼になるまえに、下表に従ってご確認ください。それでも改善しない場合は、販売店にご相談ください。

<table>
<tr><th>現象</th><th>確認内容</th></tr>
<tr><td rowspan="4">電源が入らない</td><td>電源コードは正しく接続していません。
電源コードの接続状態を確認し、正しく接続してください。</td></tr>
<tr><td>冷却モードの間に本機の電源を再びオンにしようとしています。
冷却モードが完了するまでお待ちください。</td></tr>
<tr><td>ランプまたはランプカバーが完全に閉じていません。
電源をオフにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。ランプが取り付けられているか、ランプカバーが完全に締まっているかをチェックし、再び電源をオンにしてください。</td></tr>
<tr><td>電源コードが損傷しています。
コードに触れたときにインジケーターがオンになり、それからまたオフになる場合、電源コードを交換してみてください。この状況が繰り返される場合、電源コードを抜き、販売店にご連絡ください。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">映像が出ない</td><td>ケーブルが正しく接続されていますか。
接続を確認してください。</td></tr>
<tr><td>信号入力がありません。
入力信号の有無を確認ください。</td></tr>
<tr><td>レンズカバーがレンズに付いています。
レンズカバーを取り外します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">色合いが悪い</td><td>色の濃さや色合いが正しく調整されていません。
RGB 設定を調整してください。</td></tr>
<tr><td>ケーブルが正しく接続されていますか。
VGA ケーブルの接続が適切かどうか確認ください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">映像が暗い</td><td>輝度とコントラストが正しく調整されていません。
輝度とコントラスト設定を調整してください。</td></tr>
<tr><td>ランプの交換時期が近づいています。
新しいランプと交換してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">映像がぼやける</td><td>投写レンズのフォーカスが合っていません。
フォーカスリングを使用してフォーカスを調整します。</td></tr>
<tr><td>レンズが汚れています。
レンズを清掃してください。</td></tr>
</table>

故障かなと思ったら

故障と間違えやすい現象について

現象	確認内容
音声が出ない	**オーディオケーブルが正しく接続されていません** オーディオケーブルが正しく接続されているかを確認してください。
	音量が小さく設定されています。 音量を調整します。
	ミュートがオンになっています。 ミュートボタンを押します。
リモコンが作動しません。	**バッテリがありません。** リモコンを使用する前に、リモコンのバッテリを確認してください。
	リモート信号が妨害されています。 プロジェクターとリモコンの間の障害物を取り除いてください。

コンピューターシステムモード一覧

コンピューターモード/DVI-Iモード		
システムモード	**システムモード(Hz)**	**解像度 (ドット)**
VGA	60	640x480
VESA	60 / 72 / 75 / 85	640x480
SVGA	56 / 60 / 72 / 75 / 85	800x600
XGA	60 / 70 / 75 / 85	1024x768
SXGA	70 / 75	1152x864
SXGA	60 / 75	1280x960
SXGA	60	1280x1024
WXGA	60 / 75	1280x800
WXGA+	60 / 75 / 85	1440x900
SXGA+	60 / 75	1400x1050
UXGA	60	1600x1200
WSXGA+	60	1680x1050
MAC	67	1280x1024 / 640x480
MAC	75	832x624
MAC	75	1024x768
MAC	75	1152x870
コンポーネント (Y、Pb、Pr / Y、Cb、Cr)		
システムモード	**システムモード (Hz)**	**解像度 (ドット)**
SDTV(480i / 576i)	30 / 25	720x480 / 720x576
SDTV(480p / 576p)	60 / 50	720x480 / 720x576
HDTV(720p)	60	1280x720
HDTV(1080i / 1080p)	30 / 60	1920x1080
コンポジット / Sビデオ		
システムモード	**システムモード (Hz)**	**解像度 (ドット)**
TV(NTSC)	60	720x480
TV(PAL、SECAM)	50	720x576

付録

仕様(プロジェクター本体)

機体条件	
種類	液晶プロジェクター
本体寸法	幅325 x 奥行265.4 x 高さ110.4 mm
質量	3.4 kg
フットアジャスター	最大 8.5°

パネル解像度	
LCD パネル	0.63型 液晶パネル 3枚
パネル解像度	1,024 x 768 ドット
画像数	2,359,296 (1,024 x 768 x 3枚パネル)

シグナル交換性	
カラーシステム	PAL,SECAM,NTSC
SD/HD TV 信号	480i, 480p, 575i, 575p, 720p, 1080i and 1080p
入力走査周波数	H-sync. 31~92kHz, V-sync. 48~120Hz

光学情報	
画面サイズ	40″~300″
投影距離	ワイド: 1.11~8.74M　テレ: 1.36~10.52M
投影レンズ	F=1.6~1.9 / f=18.5~22.2mm
使用ランプ	245W ランプ

インタフェース	
入力端子	D-SUB 15ピン x 1
	DVI-I x 1
	コンポジットビデオ, RCA x 1
	S-Video, ミニDin-4 x 1
	コンポーネントビデオ, RCA x 3
	3.5mm ミニステレオオーディオジャック x 2
	オーディオRCA (右/左) x 2
出力端子	D-SUB 15ピン x 1
	3.5mm ミニステレオオーディオジャック x 1
制御端子	RS232 D-SUB 9ピン x 1
	USB タイプB x 1
	RJ45 x 1

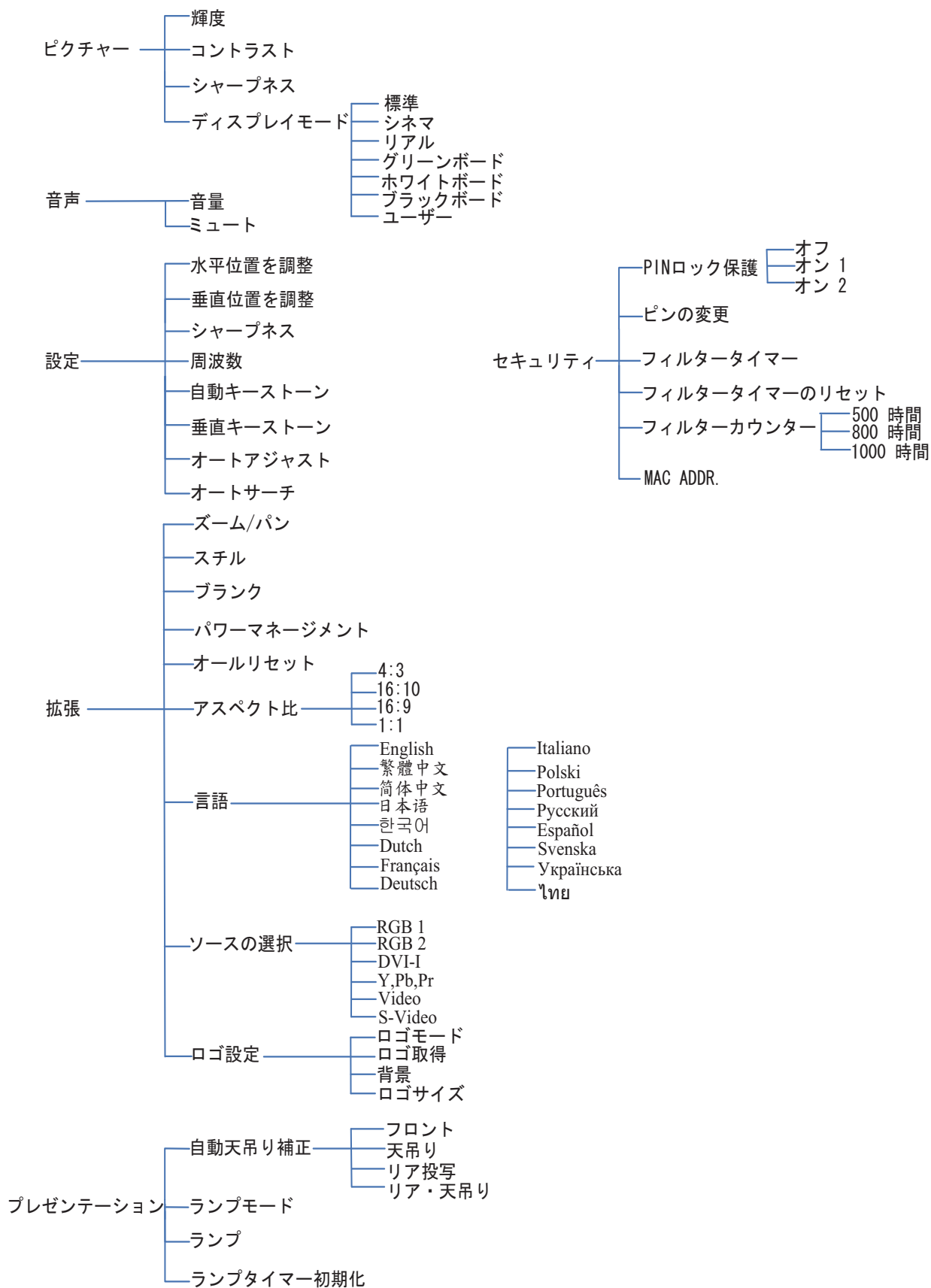
オージオ	
スピーカー	8W mono スピーカー内蔵

電力	
電圧/電流	AC100~240V, 50/60Hz

環境条件	
操作条件	5℃~35℃/ 41℉~95℉
保管条件	-20℃~50℃ / -4℉~122℉

・ 仕様は、事前にお客様に通知することなく変更される可能性があります。

付録

メニューツリー (PC モード)

**DVIでは、水平位置、垂直位置、シャープネス、周波数、オートアジャスト機能が調整できません。*

メニューツリー (ビデオモード)

- ピクチャー
  - 輝度
  - コントラスト
  - シャープネス
  - カラー調整
  - 色合い
  - ディスプレイモード
    - 標準
    - シネマ
    - リアル
    - グリーンボード
    - ホワイトボード
    - ブラックボード
    - ユーザー
- 音声
  - 音量
  - ミュート
- 設定
  - 自動キーストーン
  - 垂直キーストーン
  - オートサーチ
- 拡張
  - ズーム/パン
  - スチル
  - ブランク
  - パワーマネージメント
  - オールリセット
  - アスペクト比
    - 4:3
    - 16:10
    - 16:9
    - 1:1
  - 言語
    - English
    - 繁體中文
    - 简体中文
    - 日本语
    - 한국어
    - Dutch
    - Français
    - Deutsch
    - Italiano
    - Polski
    - Português
    - Русский
    - Español
    - Svenska
    - Українська
    - ไทย
  - ソースの選択
    - RGB 1
    - RGB 2
    - DVI-I
    - Y,Pb,Pr
    - Video
    - S-Video
  - ロゴ設定
    - ロゴモード
    - ロゴ取得
    - 背景
    - ロゴサイズ
- プレゼンテーション
  - 自動天吊り補正
    - フロント
    - 天吊り
    - リア投写
    - リア・天吊り
  - ランプモード
  - ランプ
  - ランプタイマー初期化
- セキュリティ
  - PINロック保護
    - オフ
    - オン 1
    - オン 2
  - ピンの変更
  - フィルタータイマー
  - フィルタータイマーのリセット
  - フィルターカウンター
    - 500 時間
    - 800 時間
    - 1000 時間
  - MAC ADDR.
  - クローズドキャプション
    - オフ
    - C.C1
    - C.C2
    - C.C3
    - C.C4
    - T1
    - T2
    - T3
    - T4

付録

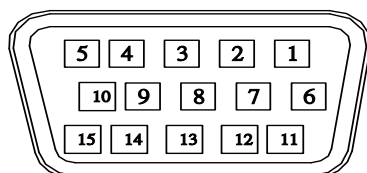
外観

天吊り金具取り付けねじ M4X8mm 適用。

付録

端子の仕様

RGBアナログ入出力端子

(1) ミニD-sub15 ピン

(2)各ピンの定義

1	**R 入出力**	9	**未接続**
2	**G 入出力**	10	**接地（垂直同期）**
3	**B 入出力**	11	**接地**
4	**未接続**	12	**DDCデータ**
5	**接地（水平同期）**	13	**水平同期 入出力**
6	**接地（R）**		**（コンポジット：水平垂直同期）**
7	**接地（G）**	14	**垂直同期 入出力**
8	**接地（B）**	15	**DDC クロック**

(3)コネクター

●15P HD-sub

(4)入力信号

●ビデオ信号 (RGB): Positive
●シンクロ: Positive, Negative

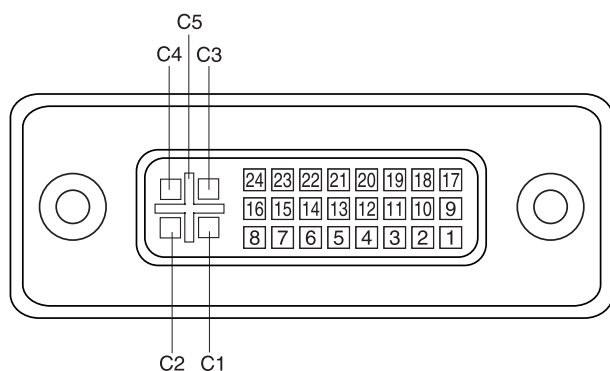
(5)入力ラベル

●信号: 0.7V ±0.2V p-p 最大75Ω , NRZ
●シンクロ: TTL

(6)コンポジットシンクロ

●TTL:Negative

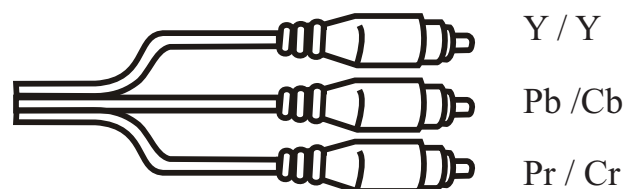
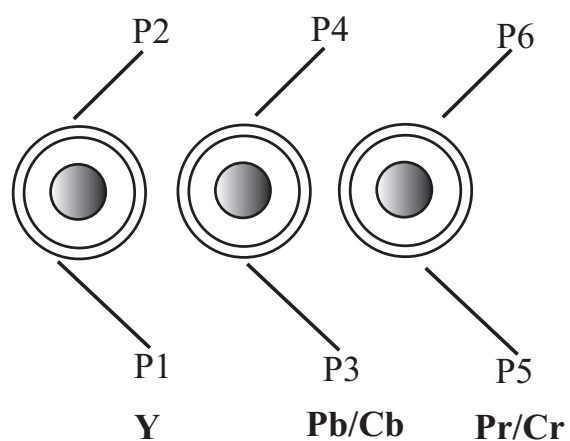
DVI-I端子の仕様

接続

(2)各ピンの定義

1	T.M.D.S. データ 2–	9	T.M.D.S. データ 1–	17	T.M.D.S. データ 0–
2	T.M.D.S. データ 2+	10	T.M.D.S. データ 1+	18	T.M.D.S. データ 0+
3	T.M.D.S. データ 2 シールド	11	T.M.D.S. データ 1 シールド	19	T.M.D.S. データ 0 シールド
4	未接続	12	未接続	20	未接続
5	未接続	13	未接続	21	未接続
6	DDC クロック	14	+5V パワー	22	T.M.D.S. クロック シールド
7	DDC データ	15	接地 (+5V)	23	T.M.D.S. クロック+
8	アナログ垂直同期	16	ホットプラグ検知	24	T.M.D.S. クロック–
C1	アナログ R ビデオ入力	C2	アナログ G ビデオ入力	C3	アナログ B ビデオ入力
C4	アナログ水平同期	C5	アナログRGB 接地		

付録

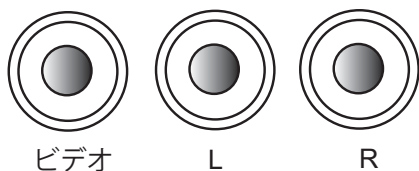
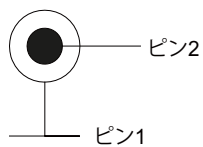
コンポーネント(Y,Pb,Pr/Y,Cb,Cr)

(1) 接続

(2) 各ピンの定義

ピン番号.	信号	接続
2	Y	Y
4	Pb/Cb	Cb
6	Pr/Cr	Cr
1	Signal return(接地)	接地
3	Signal return(接地)	接地
5	Signal return(接地)	接地

(3) コネクター:RCA ジャック

付録

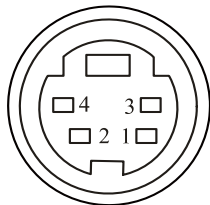
コンポジットビデオ信号

(1) 接続

(2) 各ピンの定義

ピン番号	信号	接続
1	ビデオ信号(接地)	接地
2	ビデオ入力	V

(3) コネクター:RCA ジャック
(4) 入力信号: コンポジット信号, シンクロ:Negative
(5) 入力ラベル:ビデオ信号: 1.0V ±0.2V p-p 最大75Ω , NRZ

付録

S-ビデオ信号

(1) S-ビデオ端子

(2) 各ピンの定義

ピン番号	信号	接続
1	Y信号(接地)	接地
2	C信号(接地)	接地
3	Y信号入力	Y
4	C信号入力	C

(3)入力信号

●コンポジットシンクロ: Negative

(4)入力ラベル

●Y信号: 1.0V ±0.2V p-p 最大75Ω , NRZ
●シンクロ: 0.286V ±0.1V p-p
●クロマチック: 最大75Ω , NRZ
●バースト: 1.0V ±0.2V p-p 最大75Ω , NRZ

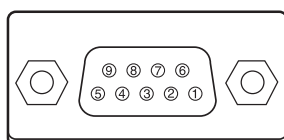
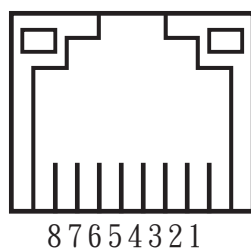
付録

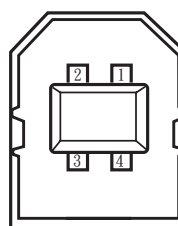
RS-232C入力端子

通信プロトコル

項目	スペック
標準伝送レート	9600 bps
データの長さ	8 バイト
パリティー	なし
停止バイト	1 バイト
フロー制御	なし

D-sub 9 ピン

1	ー	4	ー	7	ー
2	**RXD**	5	**接地**	8	ー
3	**TXD**	6	ー	9	ー

LAN コネクター

1	TX +	5	**未接続**
2	TX -	6	RX -
3	RX +	7	**未接続**
4	**未接続**	8	**未接続**

USB端子の仕様

1	**VCC(5V)**
2	**– DATA**
3	**+ DATA**
4	**接地**

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときのご注意
修理を依頼されるときはお買上げの販売店に次のことをお知らせのうえ、修理をご依頼ください。
* 品名、型名
* 故障の症状
* お名前、おところ

保証書について
保証期間はお買上日より1年間です。保証書の記載内容により修理致します。
詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品について
この商品の補修用性能部品は、製造打ち切り後8年保有しています。
補修用性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

EIKI 映機工業株式会社

本　　社

〒530-0028
大阪市北区万歳町4番12号(浪速ビル)
TEL (06)6311-9475 (代表)

九州支社

〒812-0013
福岡市博多区博多駅東1丁目11番15号
(博多駅東口ビル)
TEL (092)431-0222 (代表)

大阪営業所

〒664-0026
伊丹市寺本6丁目23番地
TEL (072)782-7491 (代表)

伊丹工場

〒664-0026
伊丹市寺本6丁目23番地
TEL (072)781-3861 (代表)

東京支社

〒101-0031
東京都千代田区東神田2-5-12龍角散ビル1F
TEL (03)5823-0798 (代表)

2010/11